協議会資料3-1

令和２年度
第２回　京都府域渋滞対策協議会

主要渋滞箇所の特定解除

1．特定解除候補の経緯

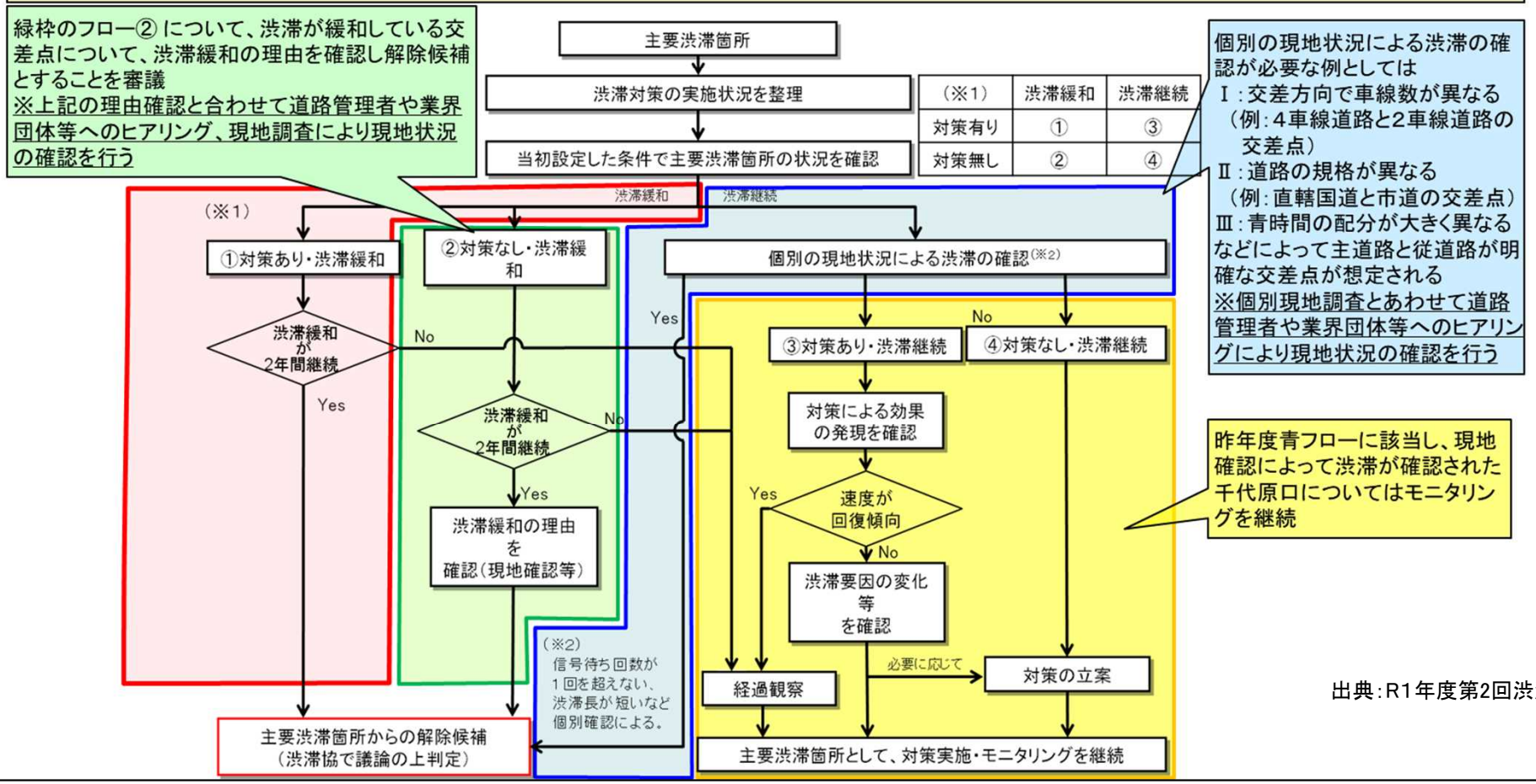
協議会資料3-1

〇渋滞対策協議会では、以下のフローに沿って特定解除を行っている。
〇本年度特定解除候補は、R1年度第2回協議会で提案した青枠フローに沿った5箇所である。（その他の枠は該当なし）
　⇒主道路・従道路が明確な道路で、主道路の速度が2年連続（H30,R1）基準速度以上であった交差点

1．主要渋滞箇所の特定解除に向けたモニタリング【対応方針】

資料2－2

〇対策済みで渋滞緩和が2年間継続した箇所は該当なし。（赤枠フロー）
〇対策なしで渋滞緩和が2年間継続した箇所は該当なし。（緑枠フロー）
〇渋滞が継続しているが、主道路の渋滞がなく、主道路と従道路が明確な交差点は、６箇所該当する。（青枠フロー）
〇千代原口交差点は黄色枠フローによりモニタリングを継続実施する。



出典：R1年度第2回渋滞対策協議会

1．特定解除候補の経緯（2カ年の速度）

協議会資料3-1

○今回の特定解除候補箇所における、過去2カ年における、ETC2.0分析における平均旅行速度は下表のとおり（H30,R1）。

■特定解除候補箇所の平均旅行速度の状況

※下表の速度はそれぞれ以下の速度を記載している
平日混雑時 ： 朝ピーク（7,8時台平均）、夕ピーク（17,18時台平均）における低い方の速度
休日12時間 ： 7時～18時台の平均速度

京都市内又は京都市外	箇所名	交差道路名				平成30年度 ETC2.0								令和元年度ETC2.0							
						（平日混雑時）				（休日12時間）				（平日混雑時）				（休日12時間）			
		交差道路①	交差道路②	交差道路③	交差道路④	交差道路①	交差道路②	交差道路③	交差道路④	交差道路①	交差道路②	交差道路③	交差道路④	交差道路①	交差道路②	交差道路③	交差道路④	交差道路①	交差道路②	交差道路③	交差道路④
市内	伏見向日線・油小路通	油小路通	油小路通	伏見向日線	伏見向日線	16.6	23.3	11.4	12.7	17.3	25.3	13.0	14.0	15.6	22.5	11.9	13.6	16.4	24.0	14.1	16.0
市内	国道沓掛口	一般国道9号	一般国道9号	向日町停車場塚原線	市道大枝38号線	25.4	27.9	14.5	21.5	25.9	28.1	17.9	20.2	26.3	28.4	14.7	21.3	27.8	28.4	17.5	21.4
市内	東土川	一般国道171号	一般国道171号	伏見向日線	伏見向日線	28.0	16.1	14.8	6.0	32.9	17.7	16.3	6.7	28.6	16.5	14.6	6.2	35.2	17.0	16.7	7.5
市内	天王町	鹿ケ谷嵐山線	蹴上高野線	蹴上高野線	市道丸太町通	22.9	22.4	10.5	11.7	23.1	21.8	10.6	13.1	23.5	23.9	9.5	13.0	23.3	24.0	11.1	13.9
市内	下三栖	一般国道1号	油小路通	観月橋横大路線	観月橋横大路線	18.8	20.9	18.9	13.1	42.8	18.7	31.5	19.3	20.3	18.9	19.0	15.1	45.4	17.2	31.6	20.1

太枠 ： 主道路

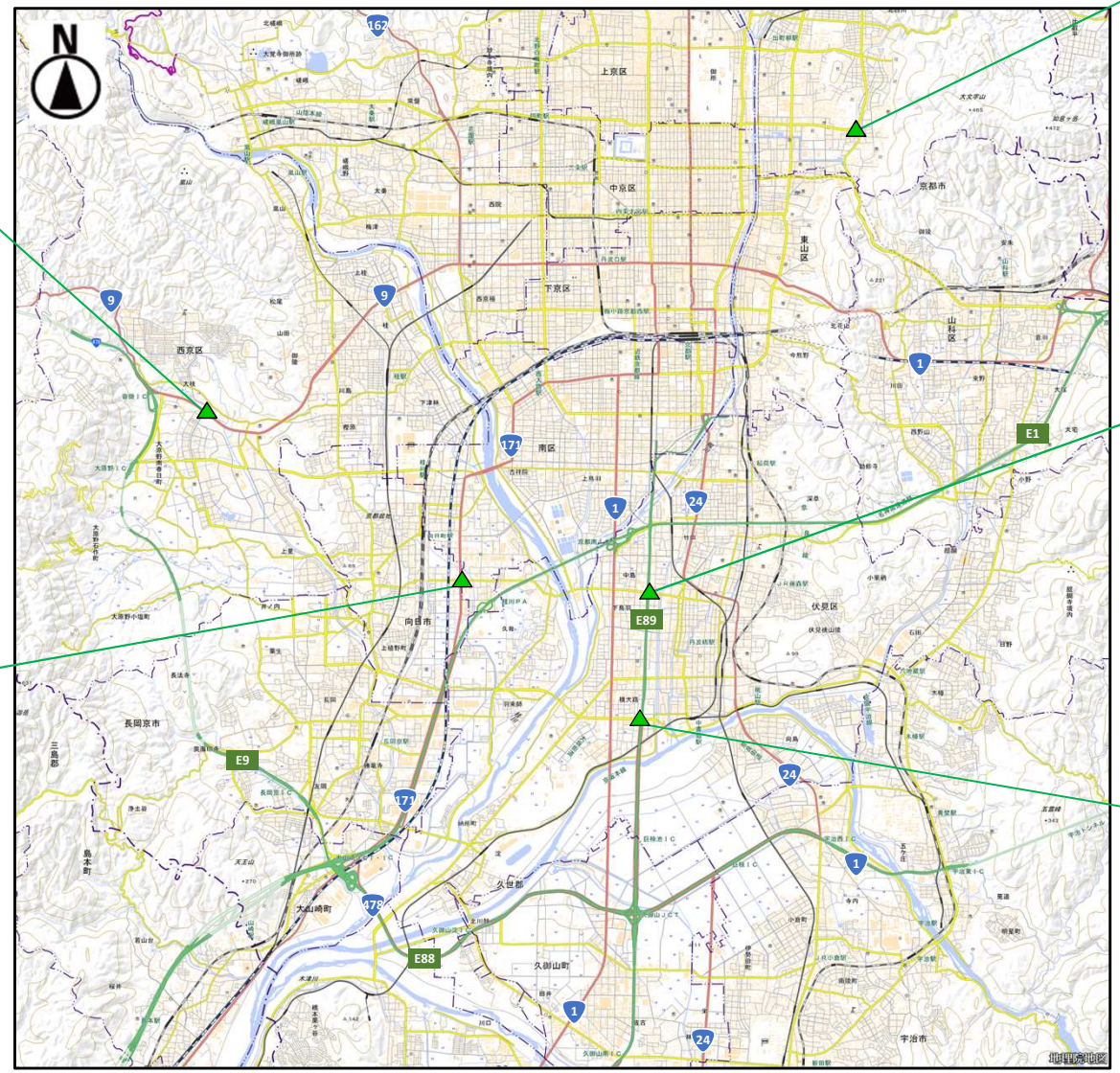
※赤字・黄色ハッチは、基準速度をクリアーしていない方向
※基準速度は、15km/h以上（京都市内）
※出典：ETC2.0データ （H30・R1 9～11月）
※平均旅行速度とは、対象区間延長を走行に要した時間で割った平均速度のこと。
信号などによる停止時間を含む。

交差道路方向については、次ページ特定解除候補位置図参照

2. 特定解除候補位置図

協議会資料3-1

○ R1年度第2回協議会で提案した特定解除候補の位置は、下図の通りである。

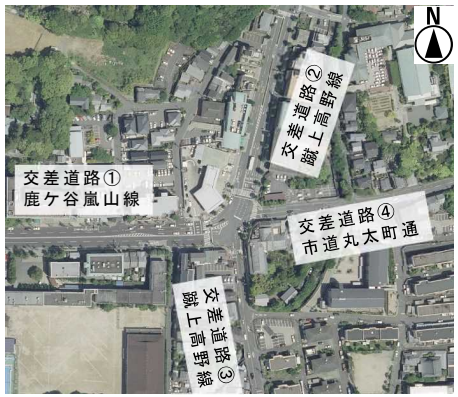


※交差道路①②は主道路、交差道路③④は従道路

国道沓掛口

東土川

天王町



伏見向日線・油小路通

下三栖

※R1年度第2回協議会にて解除候補箇所とした下柱交差点は、交差点西側の『都市計画道路山陰街道』が事業化されているため、解除候補から除外した。

3. 具体的な特定解除手順

協議会資料3-1

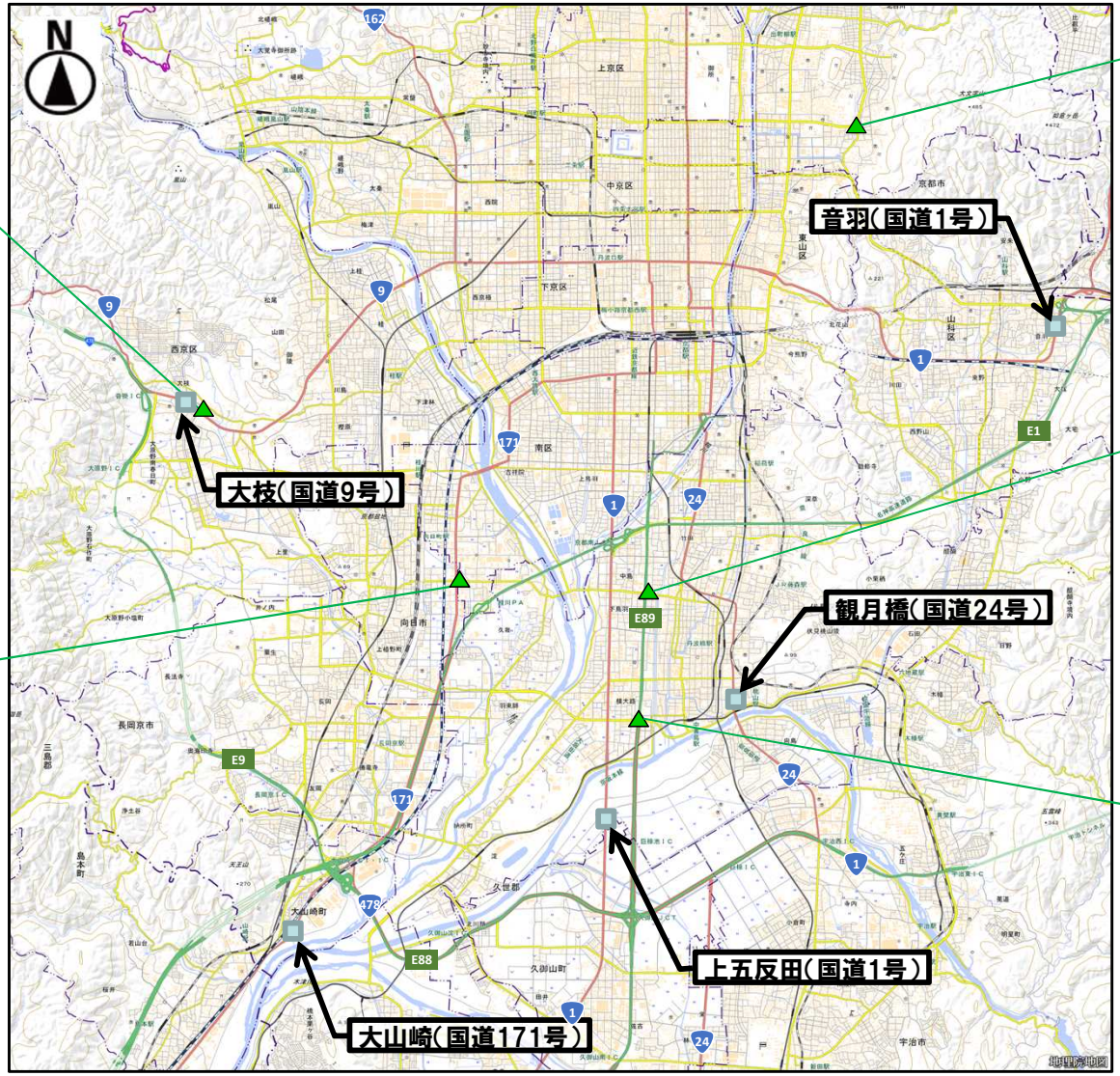
○R2年度第1回協議会にて、今年度の特定解除の検討は下記の手順で進めることを了承頂いた。
○また、調査の実施については、9月の交通量が、対前年比100%程度の水準（95%を下限値の目安）に回復しているかを判断基準とすることも、R2第1回協議会にて確認した。

実施時期	特定解除手順	概要
R1(2019)年 第2回 協議会	①ETC2.0分析（平日） ②ETC2.0分析（休日）	①②平日・休日別でETC2.0データ分析を実施し、主道路が2年連続（H30.R1）基準値をクリアしている箇所を特定解除候補箇所として抽出。
R2(2020)年 第1回 協議会	⇩	現時点でのコロナによる影響は、回復傾向（トラカンによる交通量の変動）である為、特定解除に向けた検討・調査を進める方針で良いか確認。
～ R2(2020)年 第2回 協議会	③渋滞長調査 （現地調査+ETCでの交差点通過分析） ⇩ ④関係機関ヒアリング	③ ①②で抽出した箇所（5箇所）において、ETC2.0（前年9～11月）で分析した速度が低い時間帯に渋滞長調査を実施。 現地での渋滞長調査は1日のみのため、ETCでも補足的に渋滞状況(交差点の通過時間)を確認。 現地調査は10月を予定するが、コロナ第2波等の影響を見極めて実施する。 ④ ETC分析結果、現地調査結果を持って交通管理者、道路管理者、道路利用者へのヒアリングを実施

4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング（特定解除候補及びトラカン位置図）

協議会資料3-1

○ 今年度の特定解除候補と直轄トラフィックカウンターの位置は、下図の通りである。



凡　例
- ▲ 特定解除候補
- ■ トラフィックカウンター位置

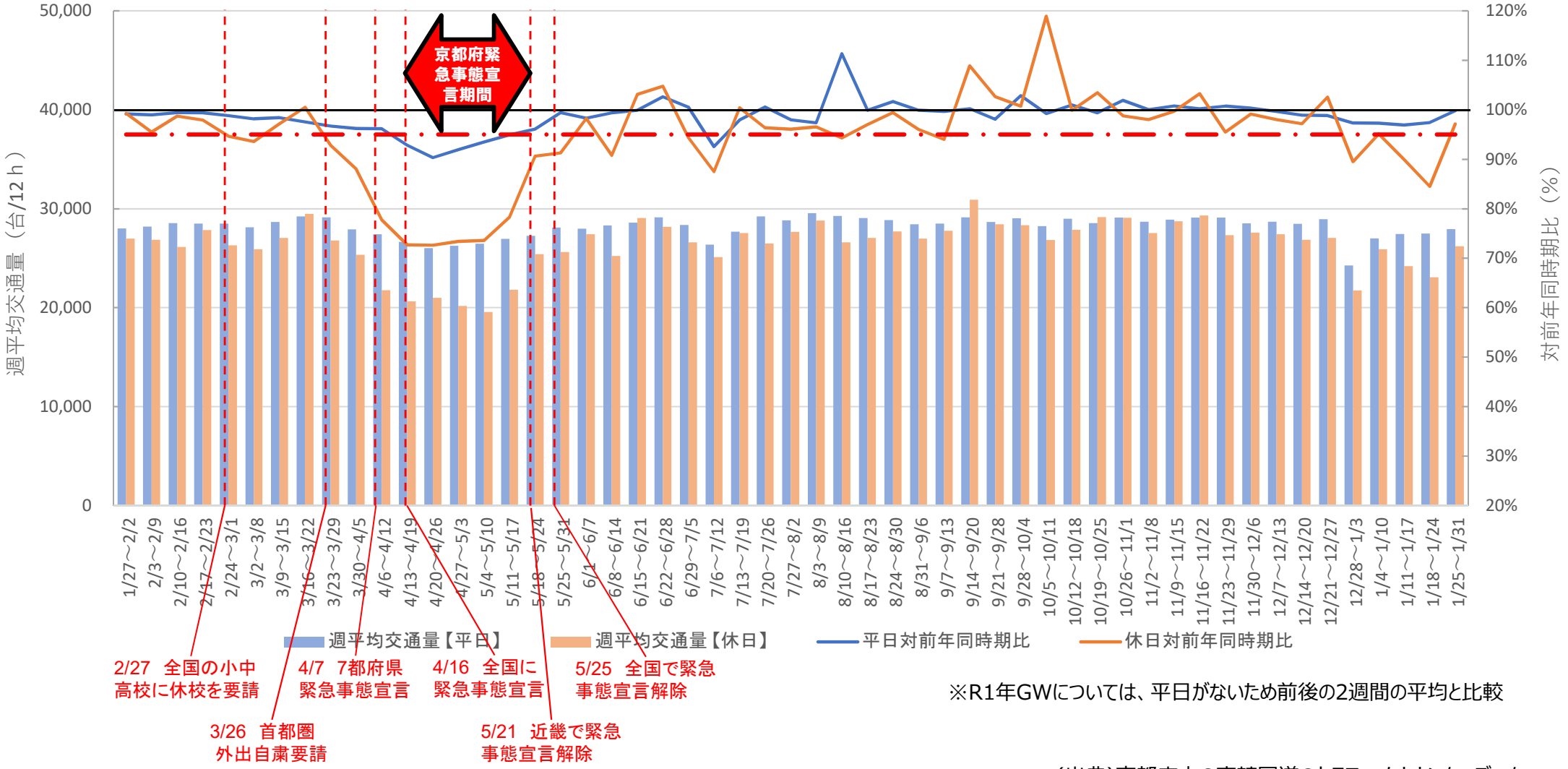
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果（京都市周辺）

協議会資料3-1

○ 京都市周辺の断面交通量（週平均）は、GW前後に最も低下しているが5月中旬より回復傾向となり、9月中旬には平日・休日ともに対前年比100%前後まで回復し、特定解除にむけた調査実施の基準に達している。
○ また特定解除箇所直近の断面交通量についても補足的に確認することとし、次ページ以降に、個別の断面交通量を記載する。

■ 京都市周辺の2020年週平均12h交通量（平日・休日別）及び対前年同期比の推移(2020.2~2021.1)

※京都市周辺の5箇所の観測点（音羽、観月橋、上五反田、大山崎、大枝）の交通量（平日・休日別の週平均）の平均値を前年同時期（週）と比較



※R1年GWについては、平日がないため前後の2週間の平均と比較

(出典)京都府内の直轄国道のトラフィックカウンターデータ
※2019年2月1日～2021年1月31日

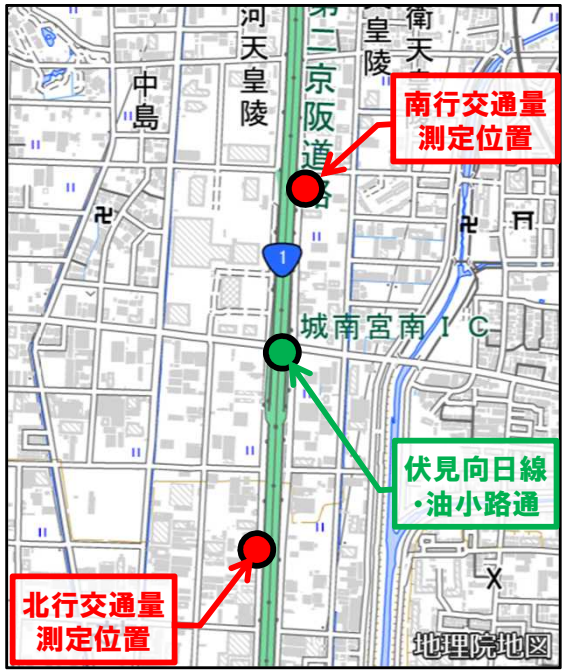
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果

特定解除候補直近のJARTICトラカン交通量

協議会資料3-1

○伏見向日線・油小路通交差点　⇒平日は7月中旬以降、休日は9月以降において、概ね対前年比95%以上に回復。

特定解除候補及びJARTIC
トラフィックカウンター位置図



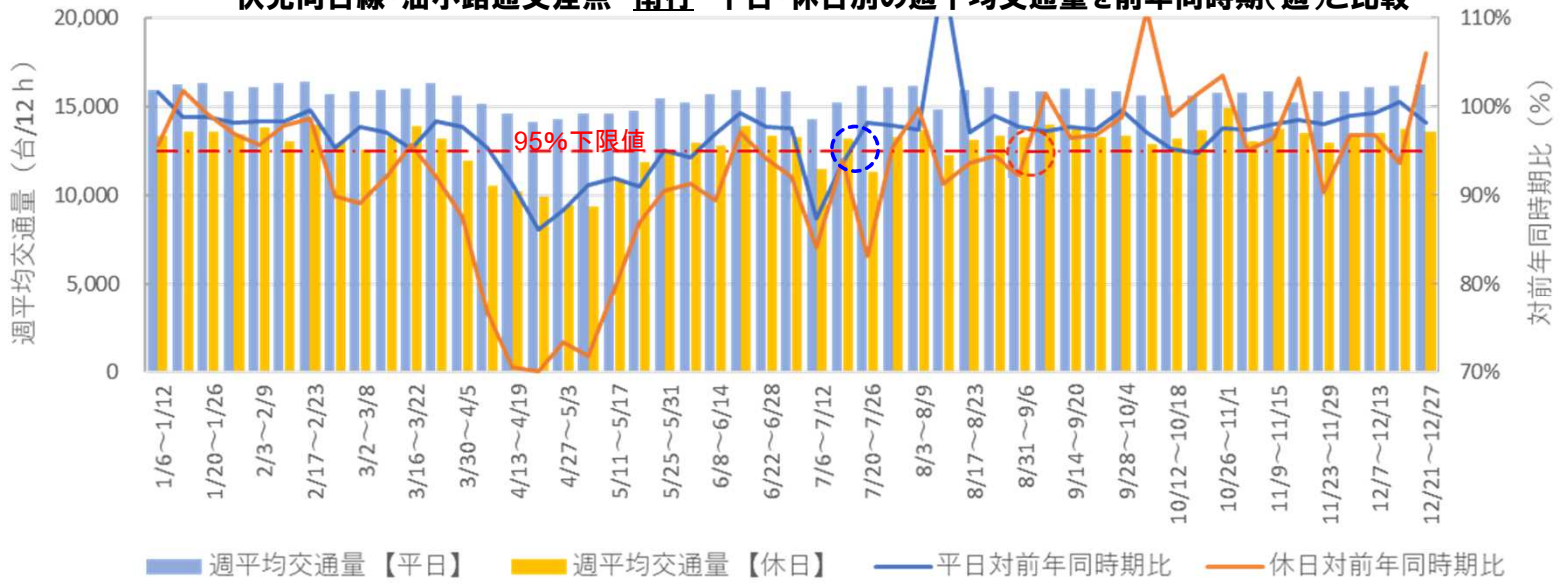
月別平均欠測数

測定回数144回(12時間/日)に対する
平均欠測数　件／(12時間/日)

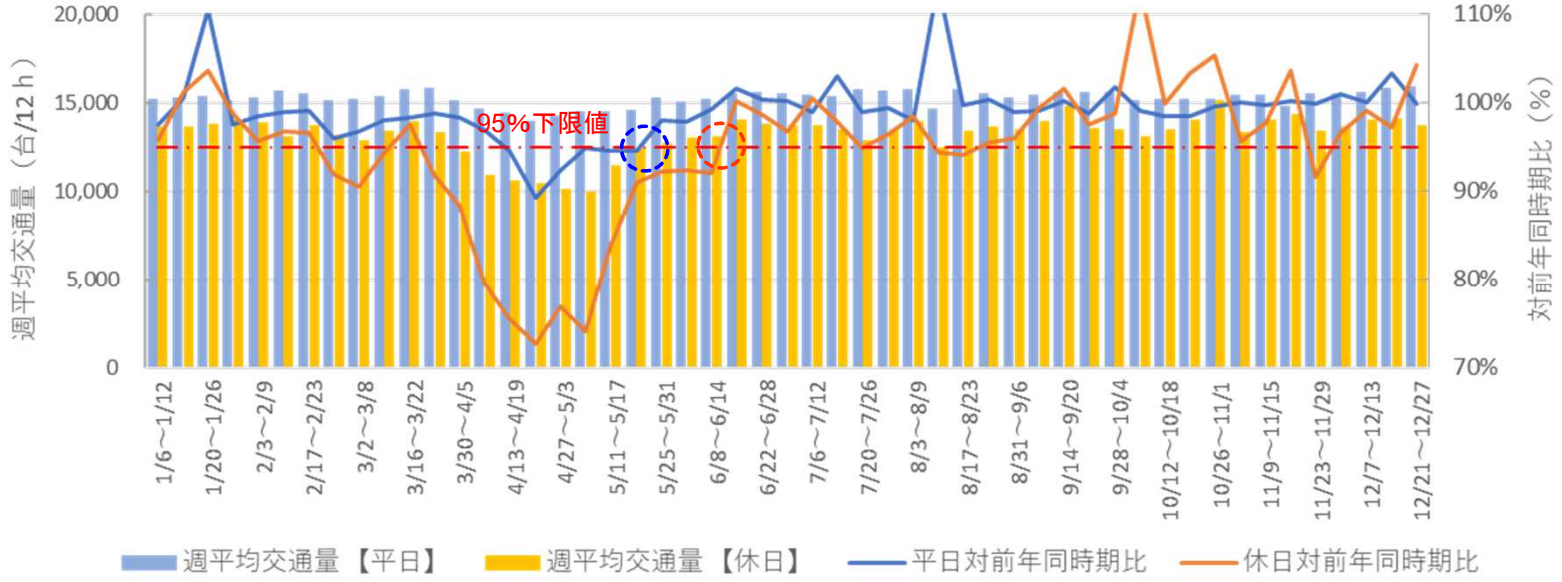
	1166南行		1174北行	
	2019年	2020年	2019年	2020年
1月	0.65	0.00	3.26	0.03
2月	0.04	0.00	0.04	0.00
3月	0.00	0.13	0.10	0.03
4月	0.03	0.17	0.00	0.00
5月	0.10	0.16	0.00	0.00
6月	0.13	0.20	0.07	0.00
7月	0.13	0.39	0.58	0.00
8月	0.19	0.00	0.00	0.00
9月	0.10	0.00	0.00	0.00
10月	0.10	0.00	0.00	0.00
11月	1.17	1.17	1.00	1.17
12月	0.10	0.00	0.00	0.00

出典：JARTICトラカン断面交通量情報
https://www.jartic.or.jp/
（R1.1～R2.12）を加工して作成

伏見向日線・油小路通交差点　南行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



伏見向日線・油小路通交差点　北行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



※特定解除候補の直近のJARTICトラカンの交通量（平日・休日別の週平均）を2019年の同時期の平日・休日別平均値と比較

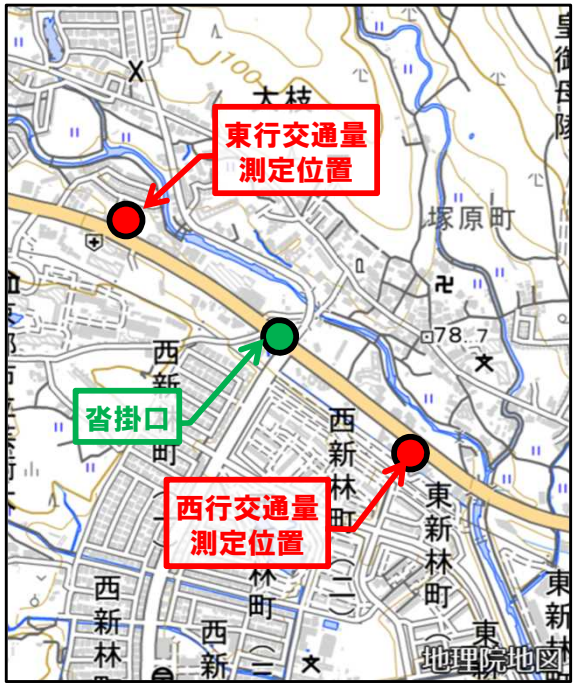
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果

特定解除候補直近のJARTICトラカン交通量

協議会資料3-1

○国道沓掛口交差点⇒平日は8月上旬以降、休日は9月中旬以降において、概ね対前年比95%以上に回復。

特定解除候補及びJARTIC
トラフィックカウンター位置図



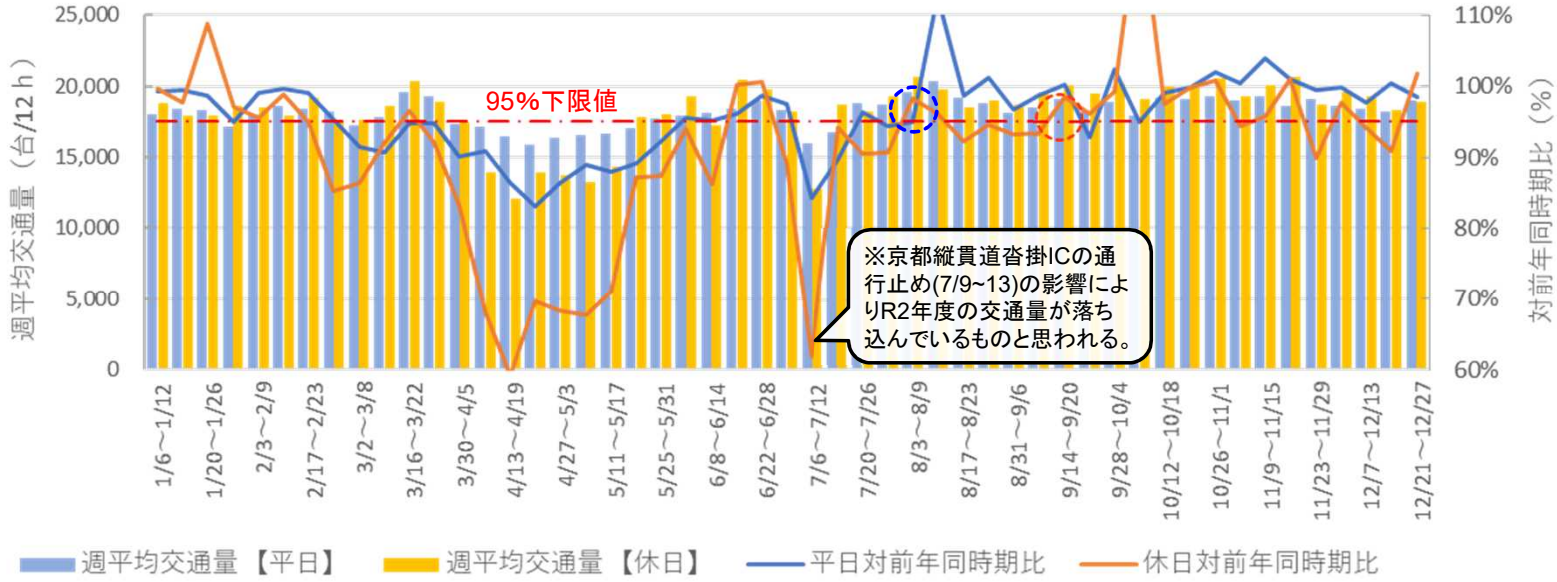
月別平均欠測数

測定回数144回(12時間/日)に対する
平均欠測数　件／(12時間/日)

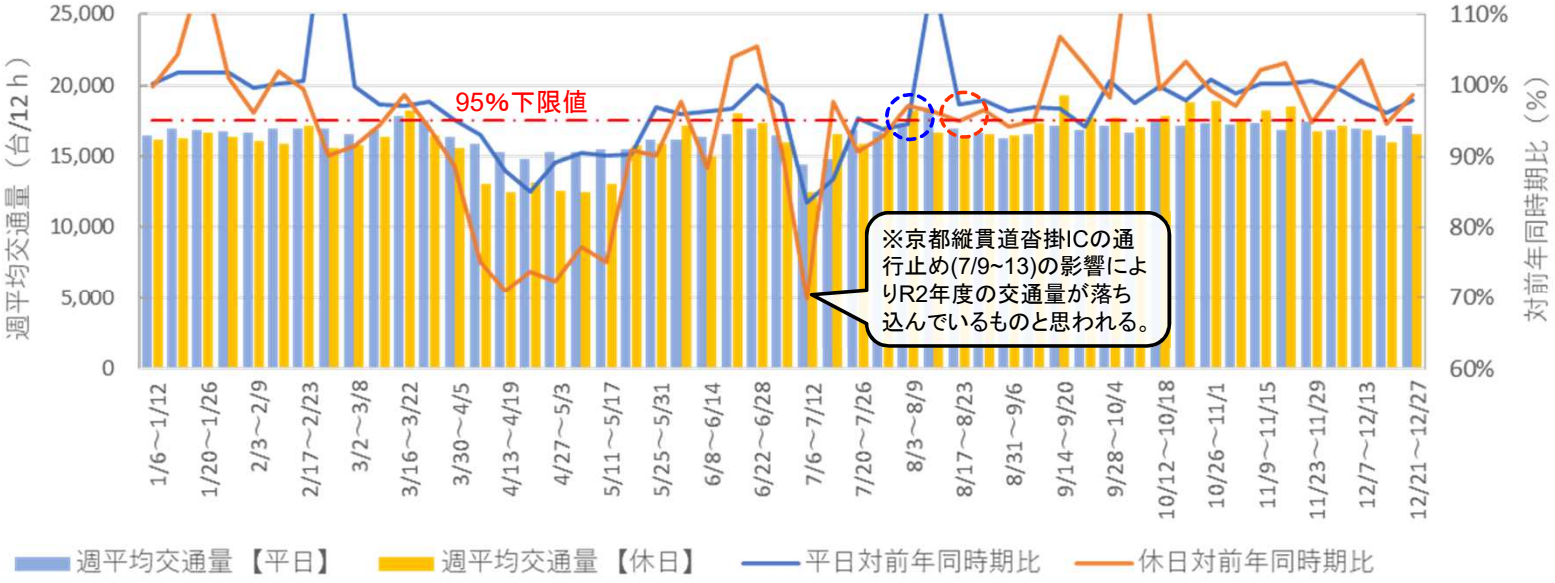
	457東行		460西行	
	2019年	2020年	2019年	2020年
1月	0.00	0.00	0.29	0.00
2月	0.04	0.00	0.07	0.00
3月	0.00	0.00	0.65	0.00
4月	0.00	0.00	0.00	0.07
5月	0.00	0.00	0.06	0.00
6月	0.00	0.00	0.07	0.00
7月	0.00	0.00	0.00	0.06
8月	0.00	0.00	0.00	0.00
9月	0.07	0.00	0.00	0.00
10月	0.00	0.00	0.10	0.00
11月	1.00	1.17	1.00	1.17
12月	0.00	0.00	0.55	0.03

出典：JARTICトラカン断面交通量情報
https://www.jartic.or.jp/
（R1.1～R2.12）を加工して作成

国道沓掛口交差点　東行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



国道沓掛口交差点　西行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



※特定解除候補の直近のJARTICトラカンの交通量（平日・休日別の週平均）を2019年の同時期の平日・休日別平均値と比較

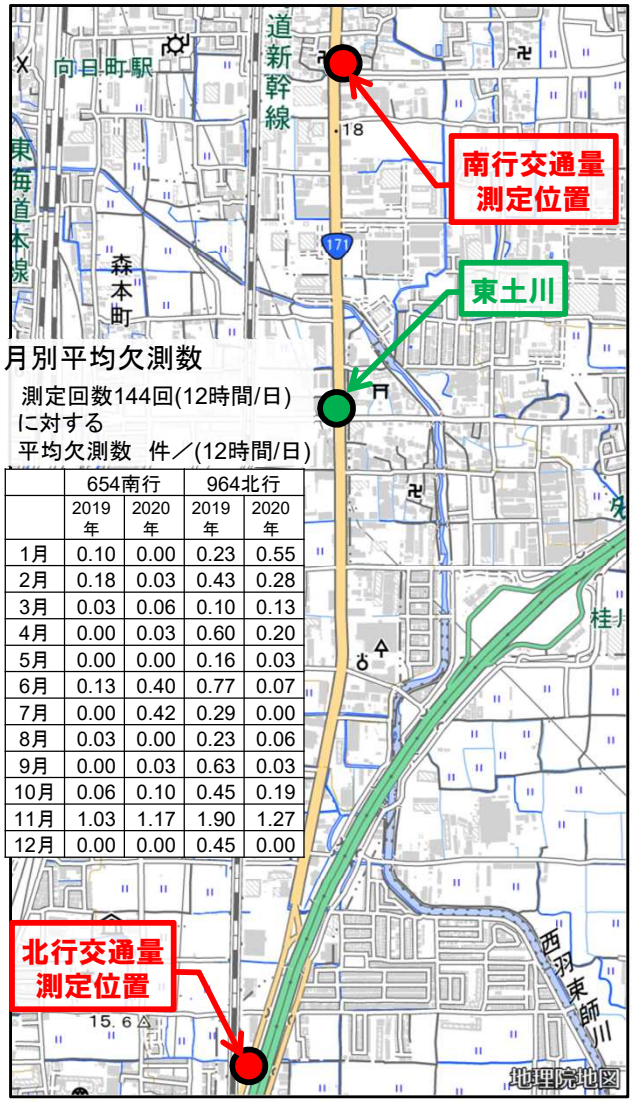
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果

特定解除候補直近のJARTICトラカン交通量

協議会資料3-1

○東土川交差点　⇒　平日は7月中旬、休日は8月以降において、概ね対前年比95%以上に回復。

特定解除候補及びJARTIC
トラフィックカウンター位置図

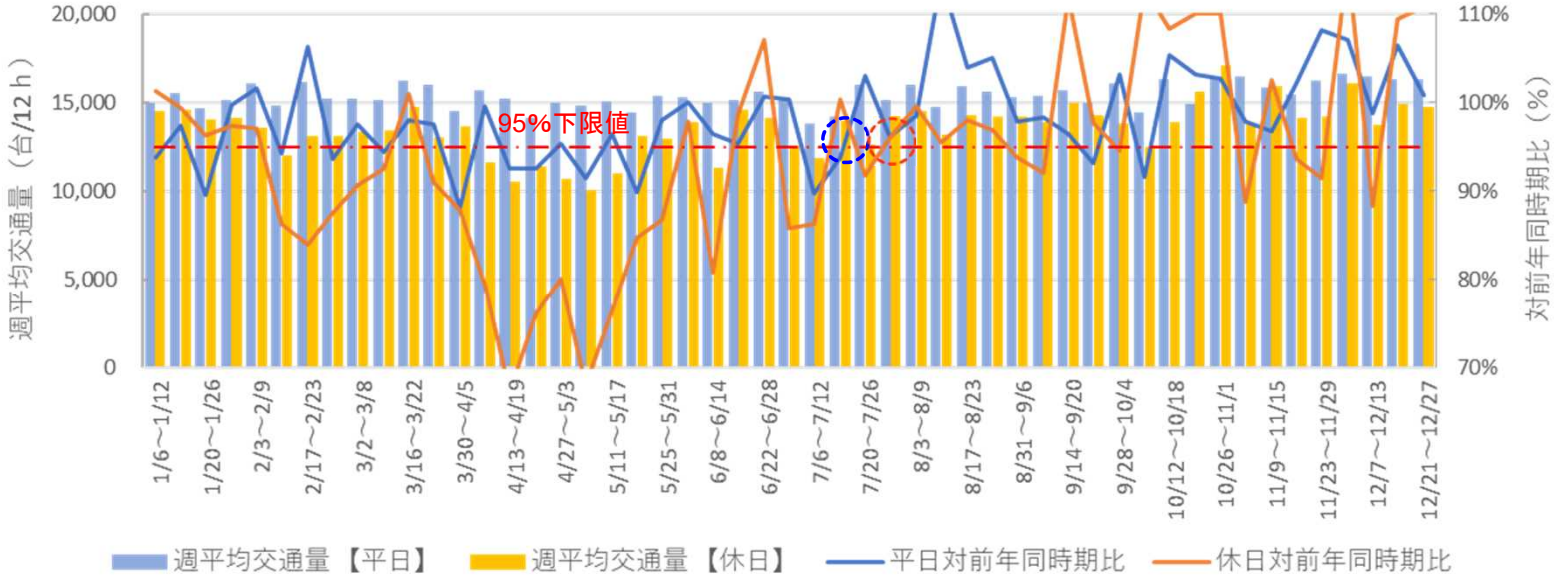


月別平均欠測数

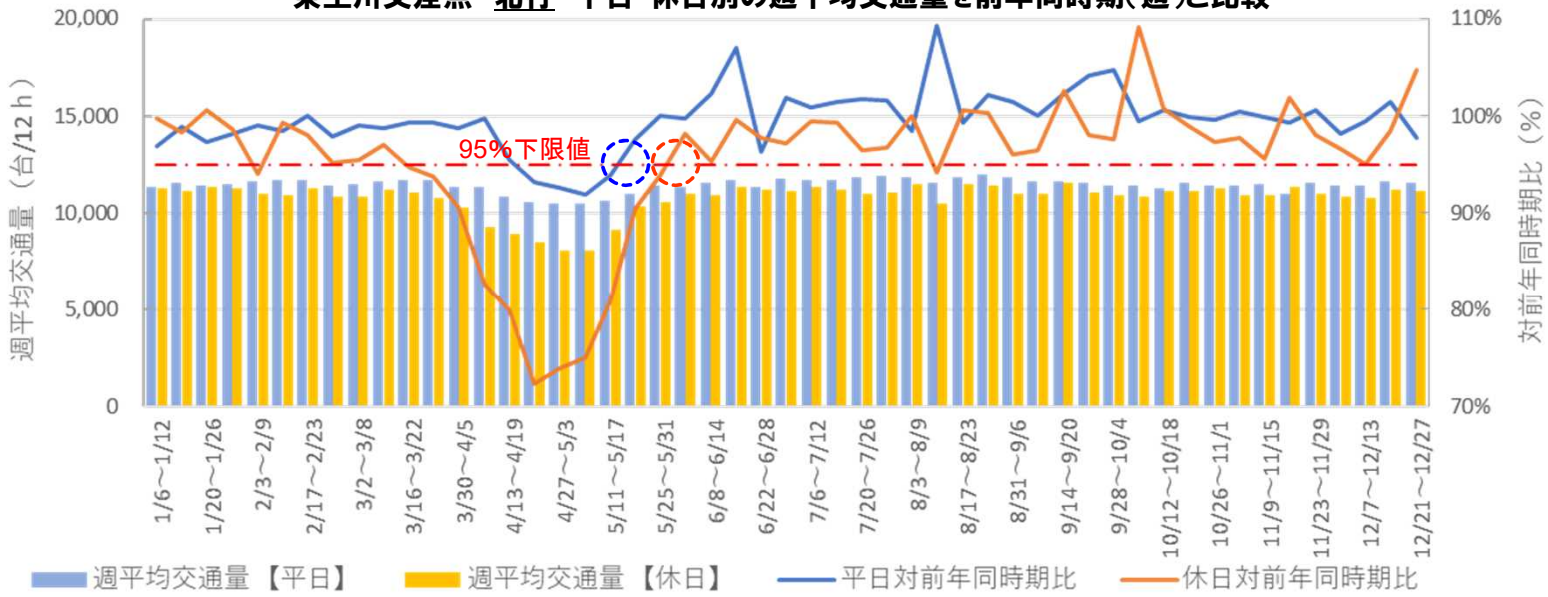
測定回数144回(12時間/日)
に対する
平均欠測数　件／(12時間/日)

	654南行		964北行	
	2019年	2020年	2019年	2020年
1月	0.10	0.00	0.23	0.55
2月	0.18	0.03	0.43	0.28
3月	0.03	0.06	0.10	0.13
4月	0.00	0.03	0.60	0.20
5月	0.00	0.00	0.16	0.03
6月	0.13	0.40	0.77	0.07
7月	0.00	0.42	0.29	0.00
8月	0.03	0.00	0.23	0.06
9月	0.00	0.03	0.63	0.03
10月	0.06	0.10	0.45	0.19
11月	1.03	1.17	1.90	1.27
12月	0.00	0.00	0.45	0.00

東土川交差点　南行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期(週)と比較



東土川交差点　北行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期(週)と比較



出典：JARTICトラカン断面交通量情報
https://www.jartic.or.jp/
（R1.1～R2.12）を加工して作成

※特定解除候補の直近のJARTICトラカンの交通量（平日・休日別の週平均）を2019年の同時期の平日・休日別平均値と比較

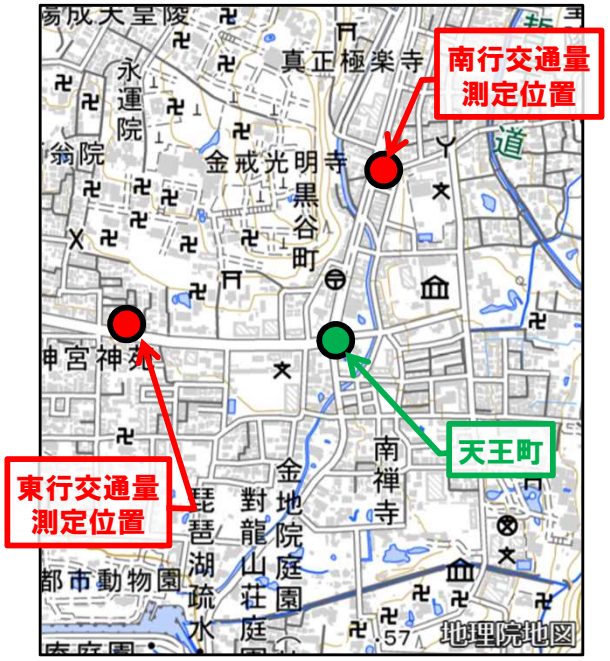
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果

特定解除候補直近のJARTICトラカン交通量

協議会資料3-1

○天王町交差点　⇒　平日は7月下旬以降、休日は9月中旬以降において、概ね対前年比95%以上まで回復。

特定解除候補及びJARTIC
トラフィックカウンター位置図

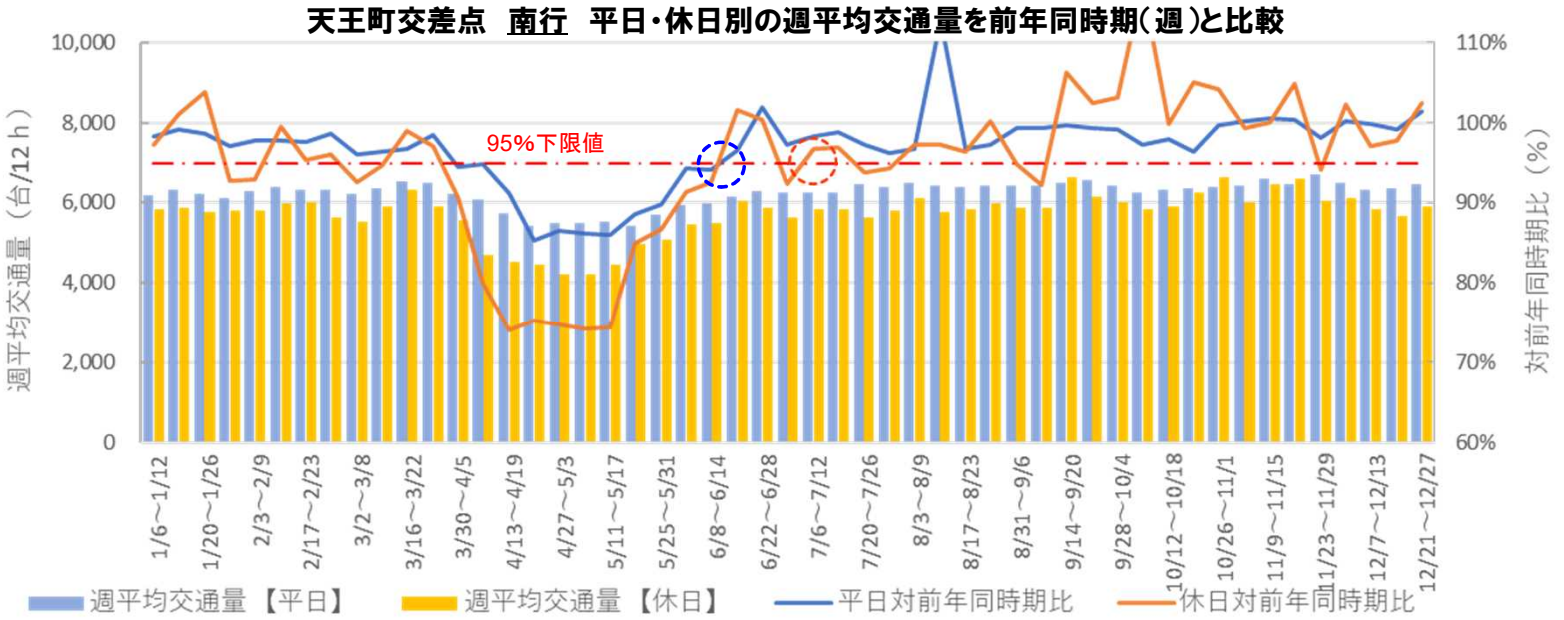


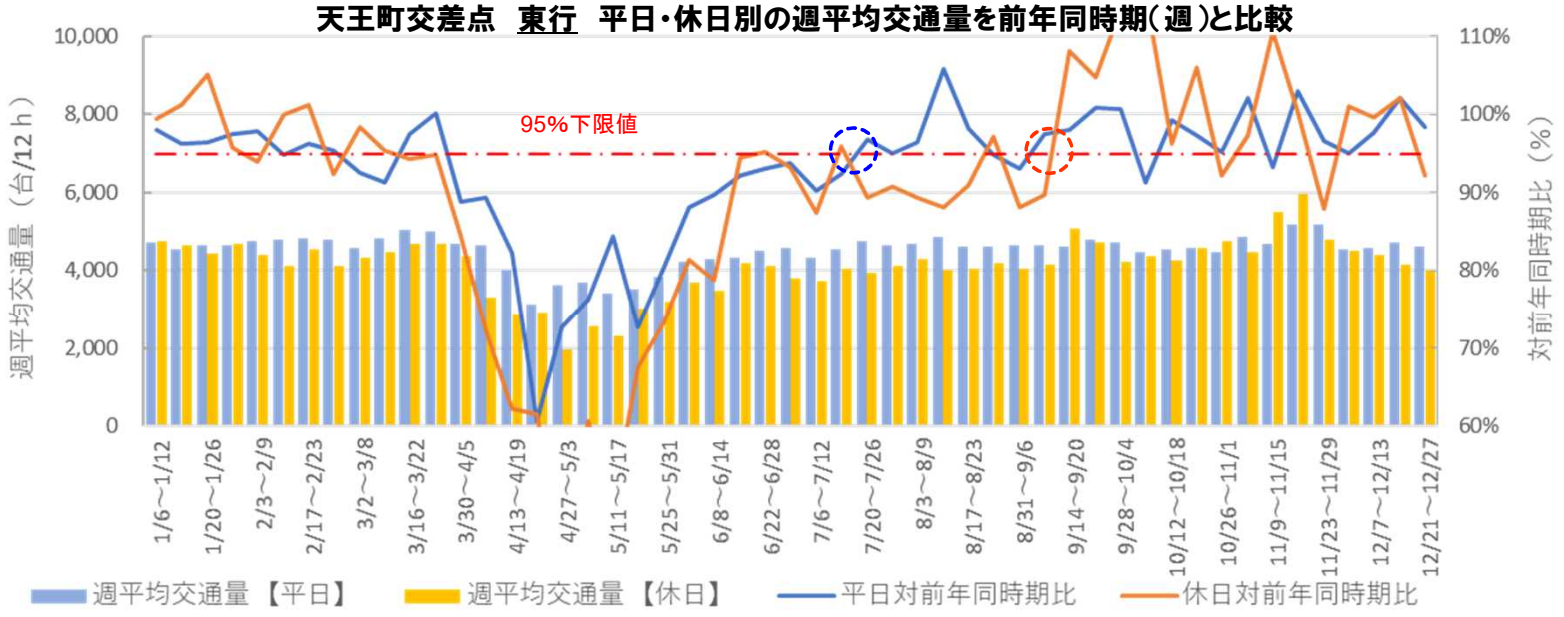
月別平均欠測数

測定回数144回(12時間/日)に対する
平均欠測数　件／(12時間/日)

	914南行		918東行き	
	2019年	2020年	2019年	2020年
1月	1.42	0.32	6.39	8.29
2月	1.36	0.48	7.36	7.10
3月	1.32	0.48	5.94	6.74
4月	1.63	0.83	6.30	13.27
5月	1.29	0.58	10.68	22.55
6月	1.77	0.30	7.90	10.07
7月	2.06	0.58	7.39	12.19
8月	0.94	0.29	7.97	7.90
9月	0.77	0.40	8.80	8.23
10月	0.39	0.87	11.26	10.39
11月	1.67	1.63	10.10	9.37
12月	0.77	0.90	10.00	12.45

出典：JARTICトラカン断面交通量情報
https://www.jartic.or.jp/
（R1.1～R2.12）を加工して作成





※特定解除候補の直近のJARTICトラカンの交通量（平日・休日別の週平均）を2019年の同時期の平日・休日別平均値と比較

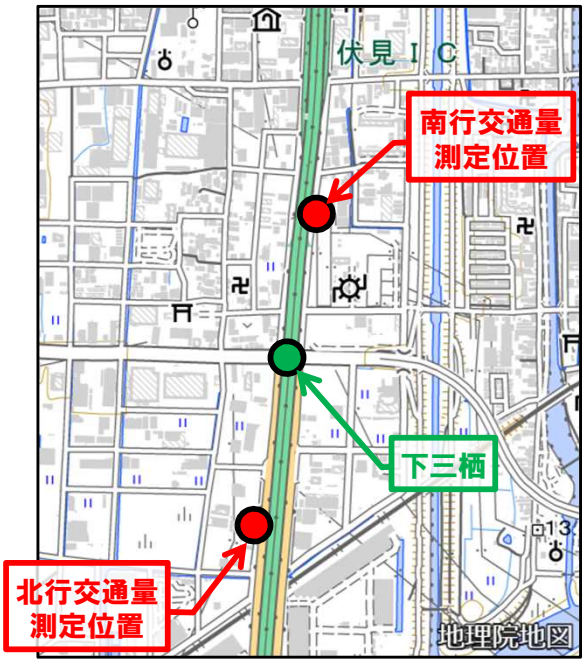
4. 特定解除に向けた交通量のモニタリング結果

特定解除候補直近のJARTICトラカン交通量

協議会資料3-1

○下三栖交差点 ⇒ 北行きで一時的に少ない週があるが、平日は7月下旬以降、休日は9月上旬以降において、概ね対前年比95%以上に回復。

特定解除候補及びJARTIC
トラフィックカウンター位置図



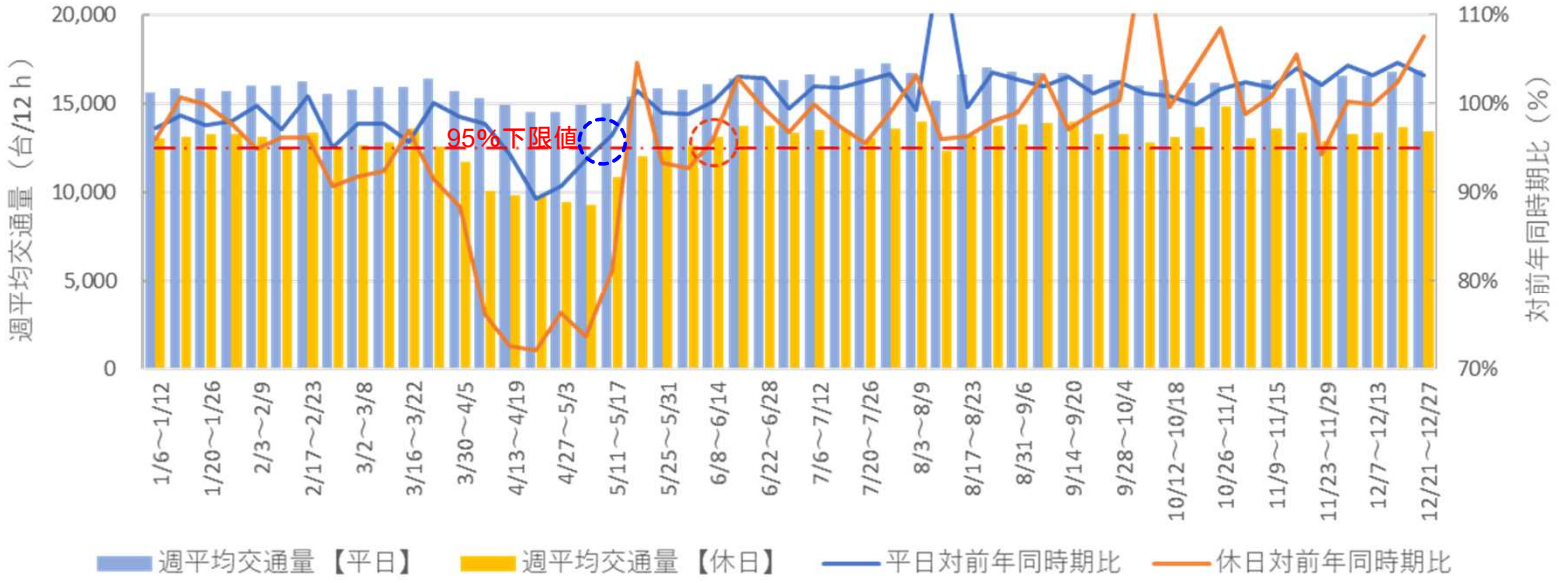
月別平均欠測数

測定回数144回(12時間/日)に対する
平均欠測数　件／(12時間/日)

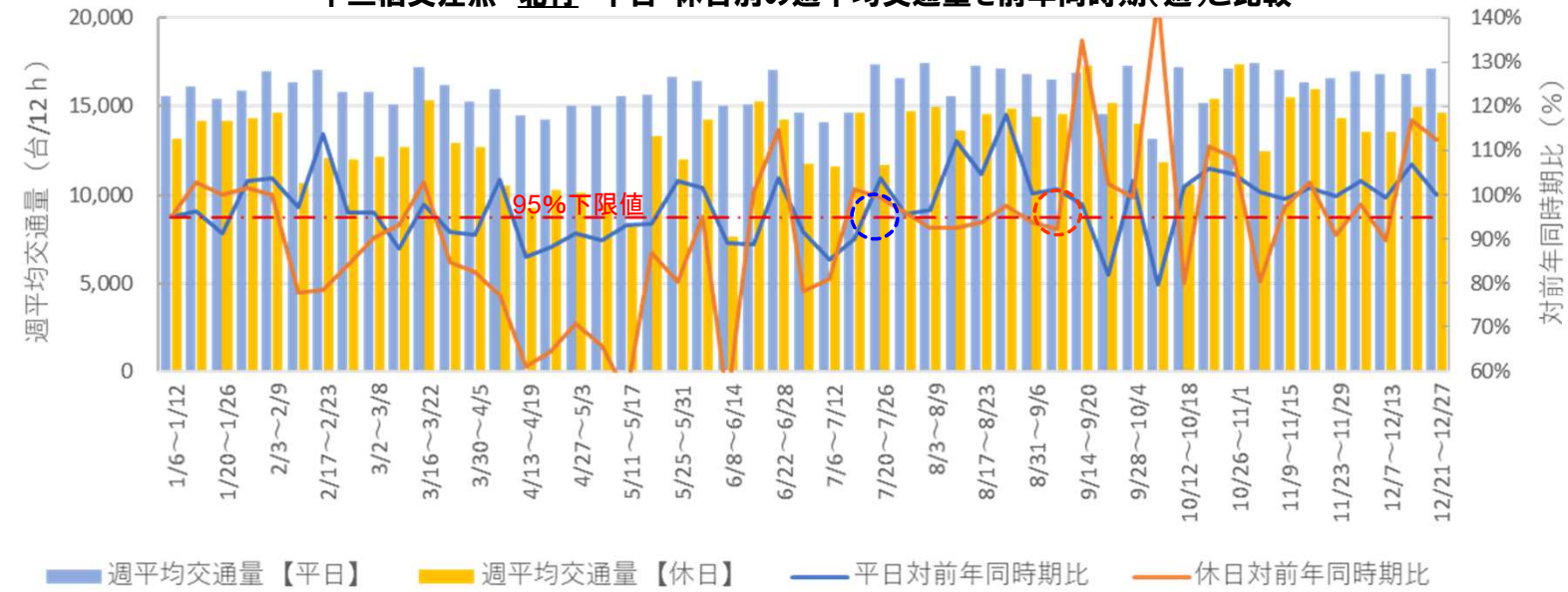
	1300南行		7044北行	
	2019年	2020年	2019年	2020年
1月	0.00	0.10	0.29	0.00
2月	0.07	0.07	0.39	0.34
3月	0.10	0.03	0.00	0.45
4月	0.00	0.07	0.03	1.17
5月	3.48	0.03	0.35	0.48
6月	0.27	0.10	0.70	2.83
7月	0.00	0.16	0.29	1.71
8月	0.00	0.00	0.65	0.00
9月	0.00	0.00	0.03	0.53
10月	0.00	0.00	3.10	1.52
11月	1.13	1.17	1.00	1.53
12月	0.00	0.00	0.13	0.00

出典：JARTICトラカン断面交通量情報
https://www.jartic.or.jp/
（R1.1～R2.12）を加工して作成

下三栖交差点　南行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



下三栖交差点　北行　平日・休日別の週平均交通量を前年同時期（週）と比較



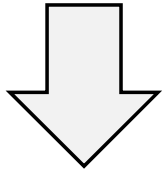
※特定解除候補の直近のJARTICトラカンの交通量（平日・休日別の週平均）を2019年の同時期の平日・休日別平均値と比較

5. 特定解除に向けた調査・分析

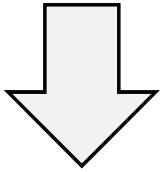
協議会資料3-1

○9月下旬以降、京都市周辺及び特定解除候補箇所周辺の交通量が概ね対前年比95%以上に回復していることから、特定解除に向けた調査・分析を以下のとおり行った。

①渋滞長調査	過去2年間（H30,R1）の速度モニタリングの結果、最も速度が低下している時間帯（朝又は夕）において、渋滞（2回以上の信号待ち）が発生していないか現地調査　⇒　R2.11実施



②交差点通過時間分析	ETC2.0プローブデータを用いて、R1.9～11の朝・夕における交差点通過時間を分析し、信号待ち1回以下（渋滞なし）で通過する車両台数の傾向を確認 （渋滞長調査が特定の1日における調査であることを補完する目的）



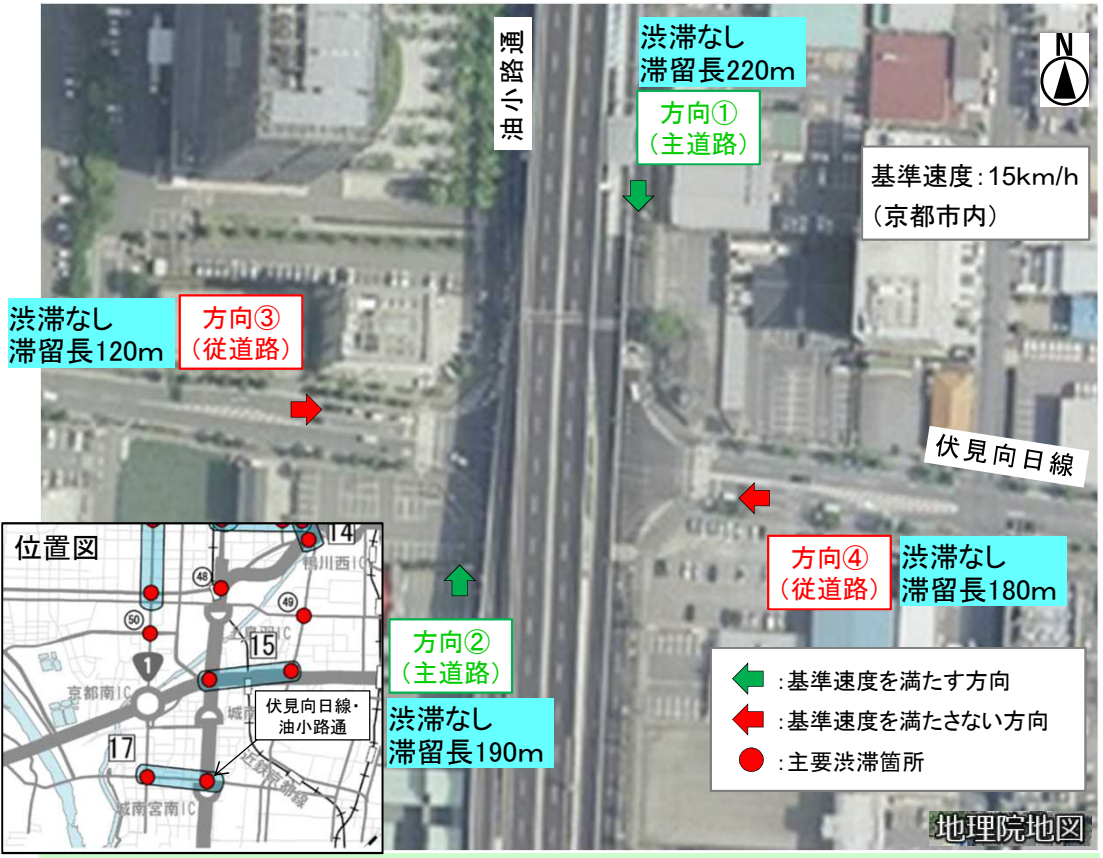
③関係機関ヒアリング	①②の結果をもとに、交通管理者（京都府警）、道路管理者（京都市）及び道路利用者（バス・トラック・タクシー協会）へ日頃の渋滞有無等についてヒアリングを実施　⇒　R2.12実施

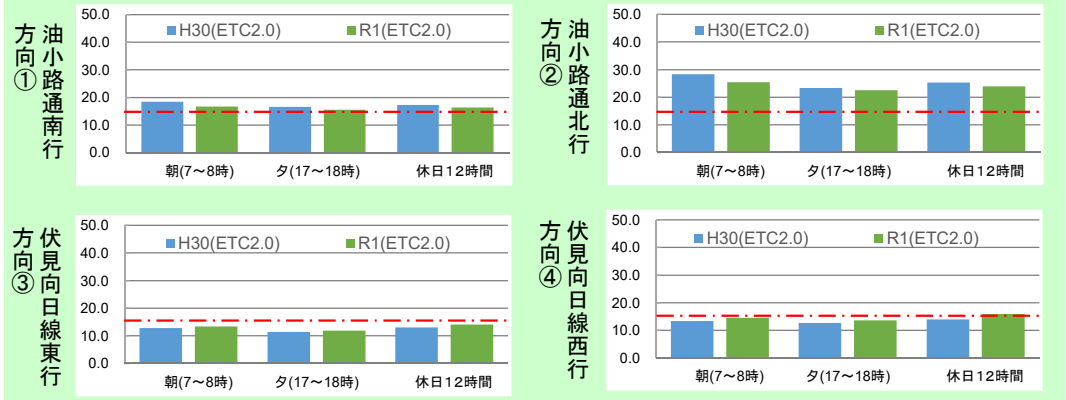
6. 調査分析結果～伏見向日線・油小路通交差点～

協議会資料3-1

○渋滞長調査　　：渋滞長なし
交差点通過時間分析：信号待ち1回以下で通過できる確率が高い　　⇒特定解除候補としてヒアリングを実施

■渋滞長調査結果（R2.11.17(火) 16時~19時）

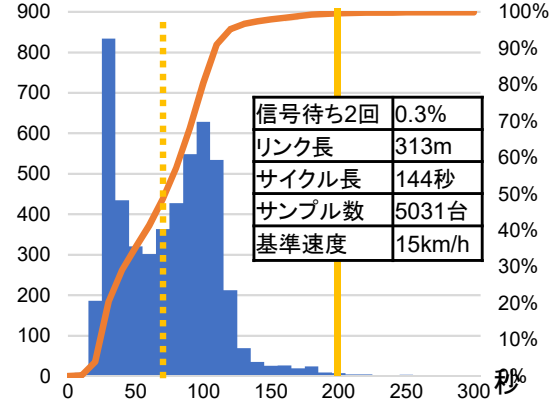




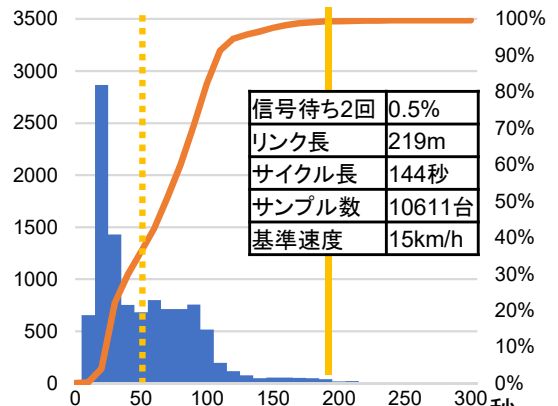
※出典：H22センサス⇒平日混雑時、H30．9～11・R1．9～11（ETC2.0データ）⇒平日朝夕混雑時、休日12時間

■交差点通過時間分析結果

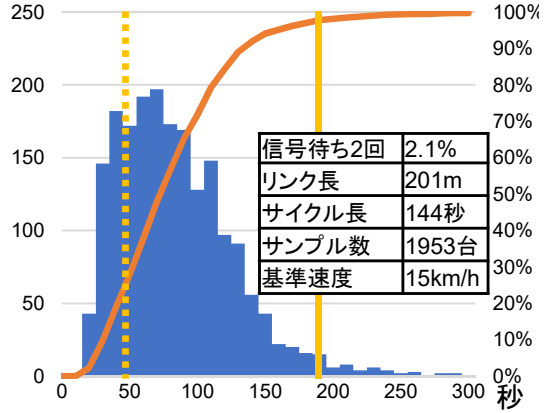
流入方向①：信号待ち1回以下で通過する確率　99.7%



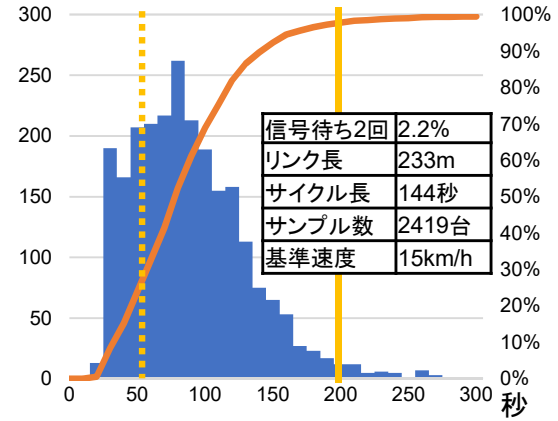
流入方向②：信号待ち1回以下で通過する確率　99.5%



流入方向③：信号待ち1回以下で通過する確率　97.9%



流入方向④：信号待ち1回以下で通過する確率　97.8%



凡例
(実線)：サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間　：通過台数
(点線)：15km/h相当で想定される通過所要時間　：累積比率

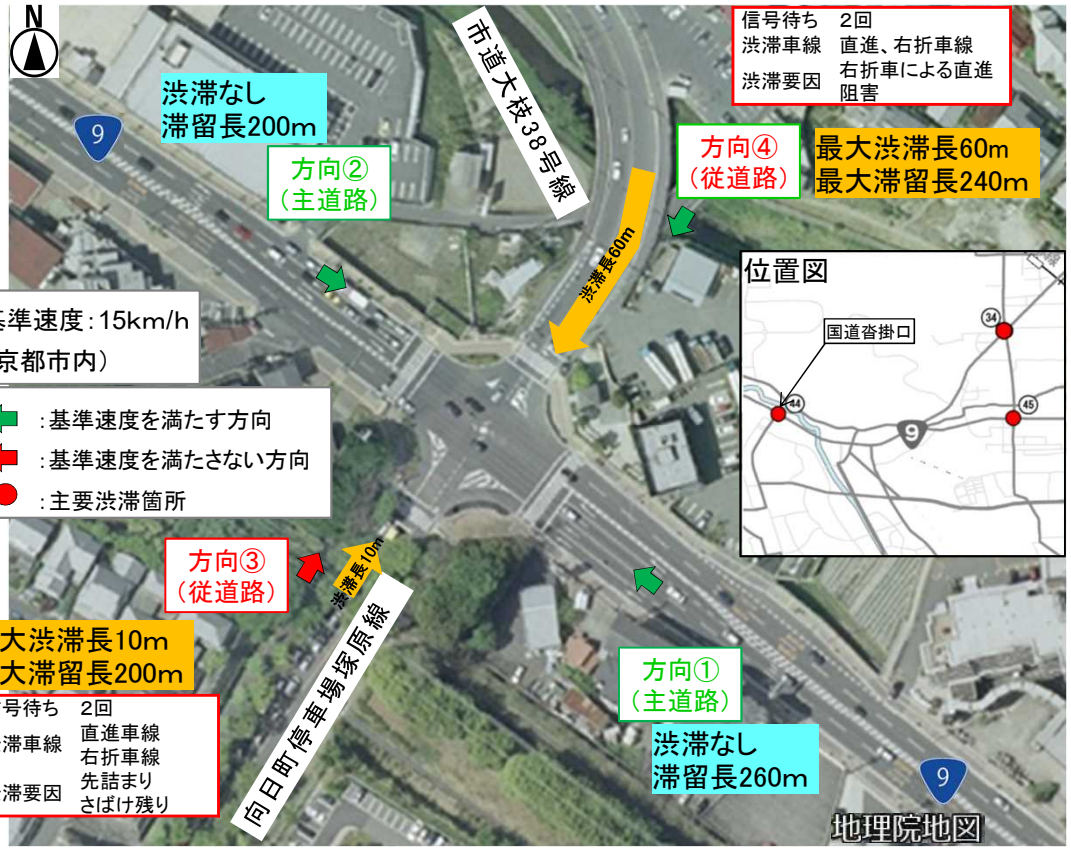
R1年9月～11月 平日7～10時および16～19時、(ETC2．0データ)

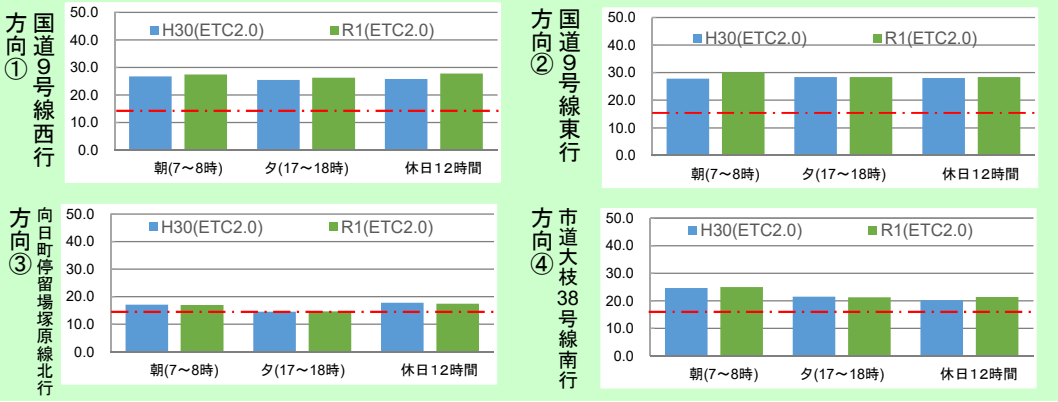
6. 調査分析結果～国道沓掛口交差点～

協議会資料3-1

○渋滞長調査　　：方向③④で確認
交差点通過時間分析：信号待ち1回以下で通過できる確率が高い　　⇒ 引き続きモニタリングし分析を行う

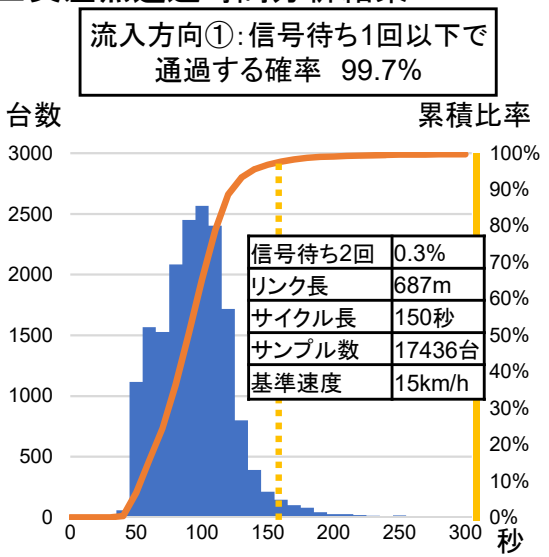
■渋滞長調査結果 （R2.11.18(水) 16時~19時）

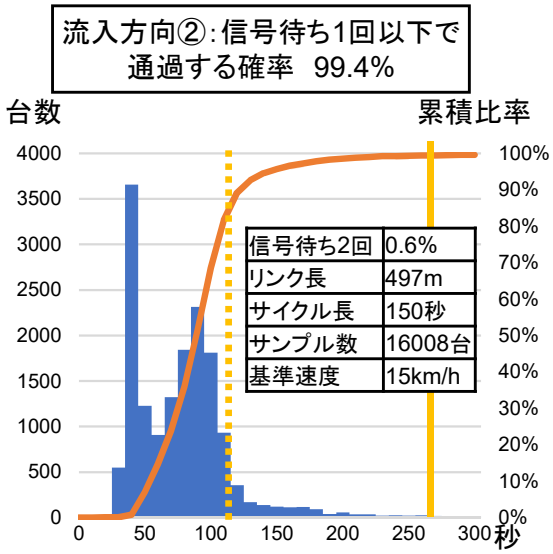


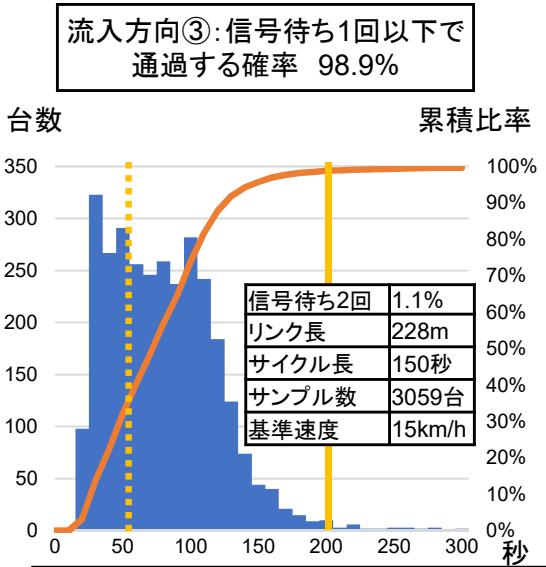


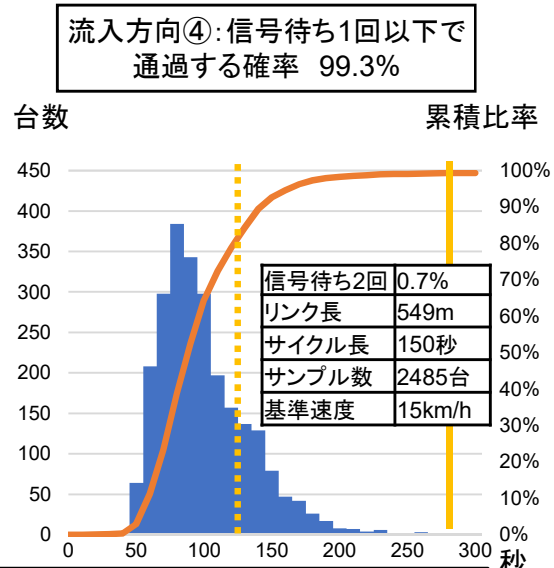
※出典：H22センサス⇒平日混雑時、H30. 9~11・R1. 9~11（ETC2.0データ）⇒平日朝夕混雑時、休日12時間

■交差点通過時間分析結果









凡例
(実線)：サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間　：通過台数
(点線)：15km/h相当で想定される通過所要時間　：累積比率

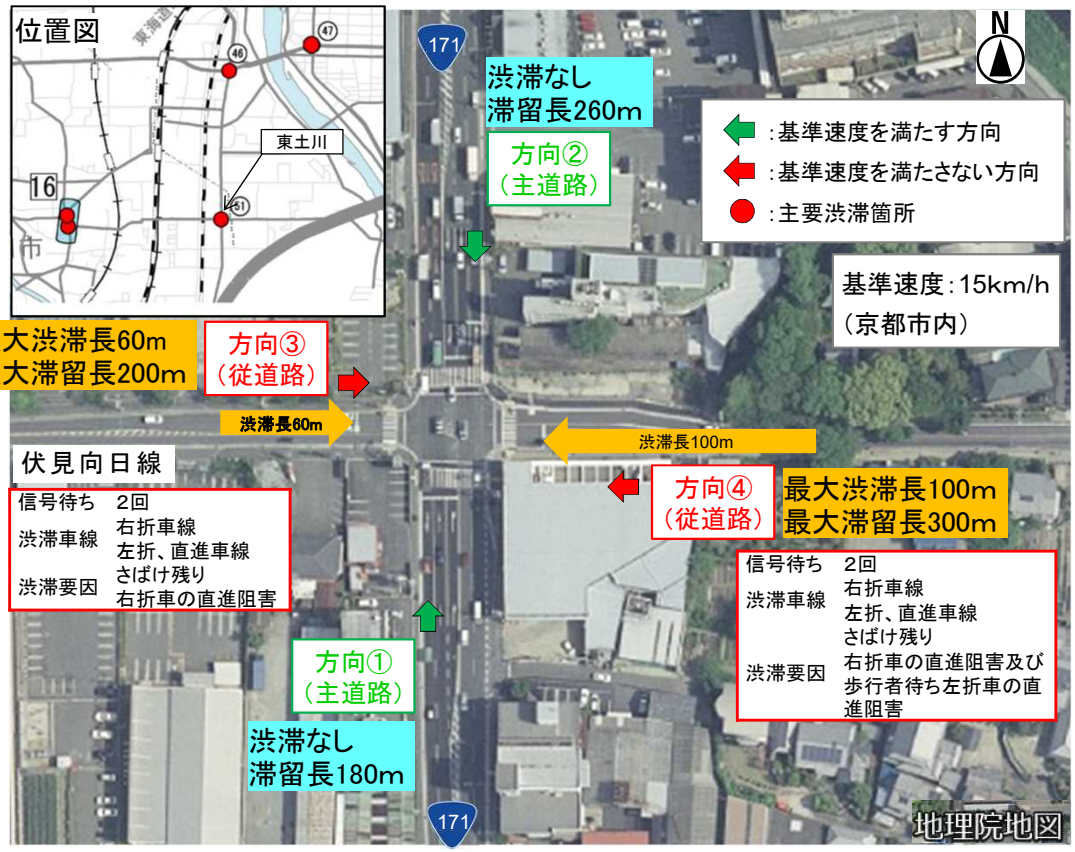
R1年9月～11月 平日7～10時および16～19時、(ETC2. 0データ)

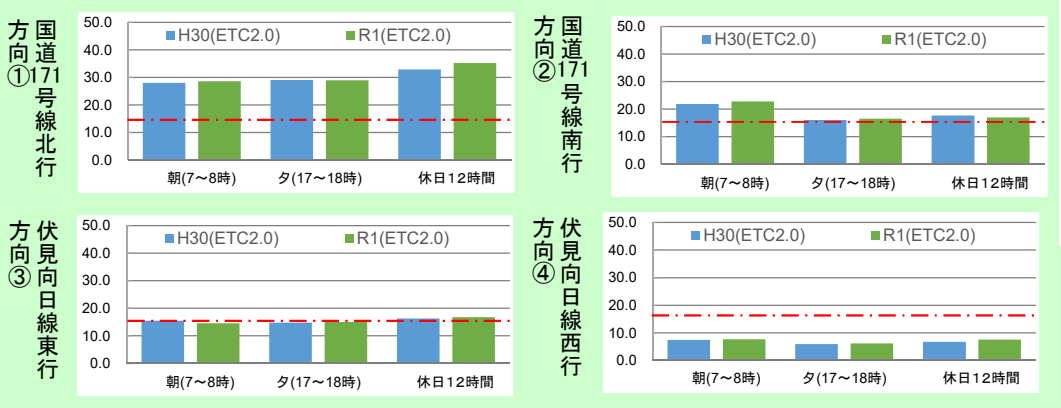
6. 調査分析結果～東土川交差点～

協議会資料3-1

○渋滞長調査　　：方向③④で確認
交差点通過時間分析：方向④は信号待ち1回以下で通過できる確率が低い　　⇒ 引き続きモニタリングし分析を行う

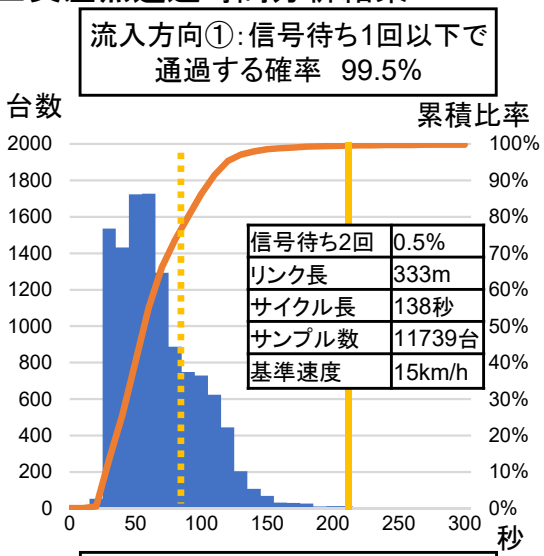
■渋滞長調査結果 （R2.11.18(水) 16時~19時）

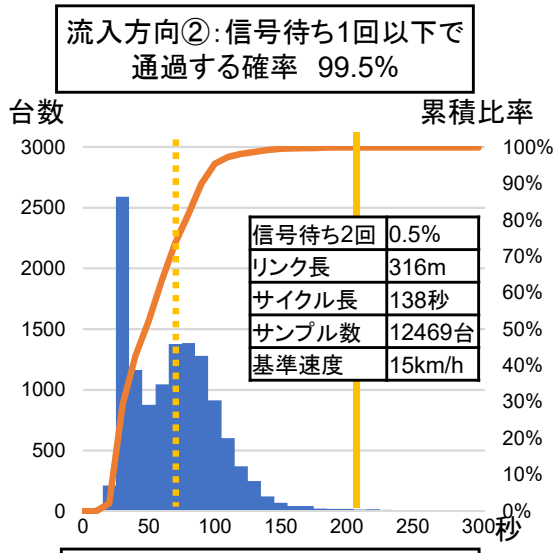


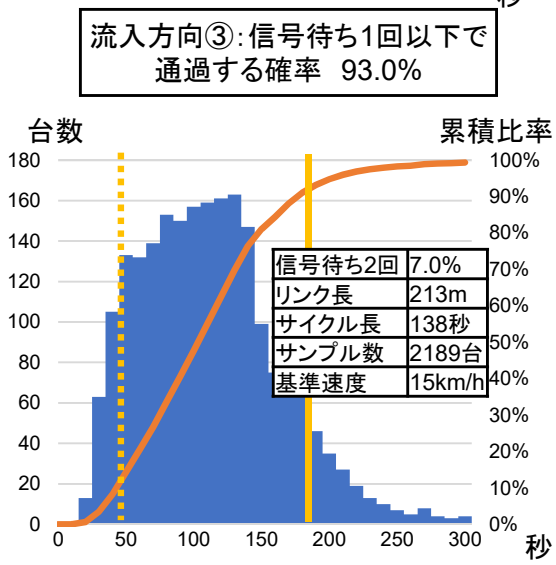


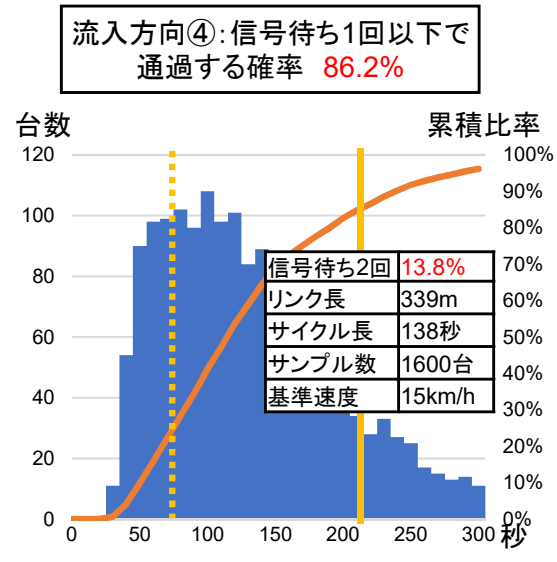
※出典：H22センサス⇒平日混雑時、H30．9~11・R1．9~11（ETC2.0データ）⇒平日朝夕混雑時、休日12時間

■交差点通過時間分析結果









凡例
(実線)：サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間　：通過台数
(点線)：15km/h相当で想定される通過所要時間　：累積比率

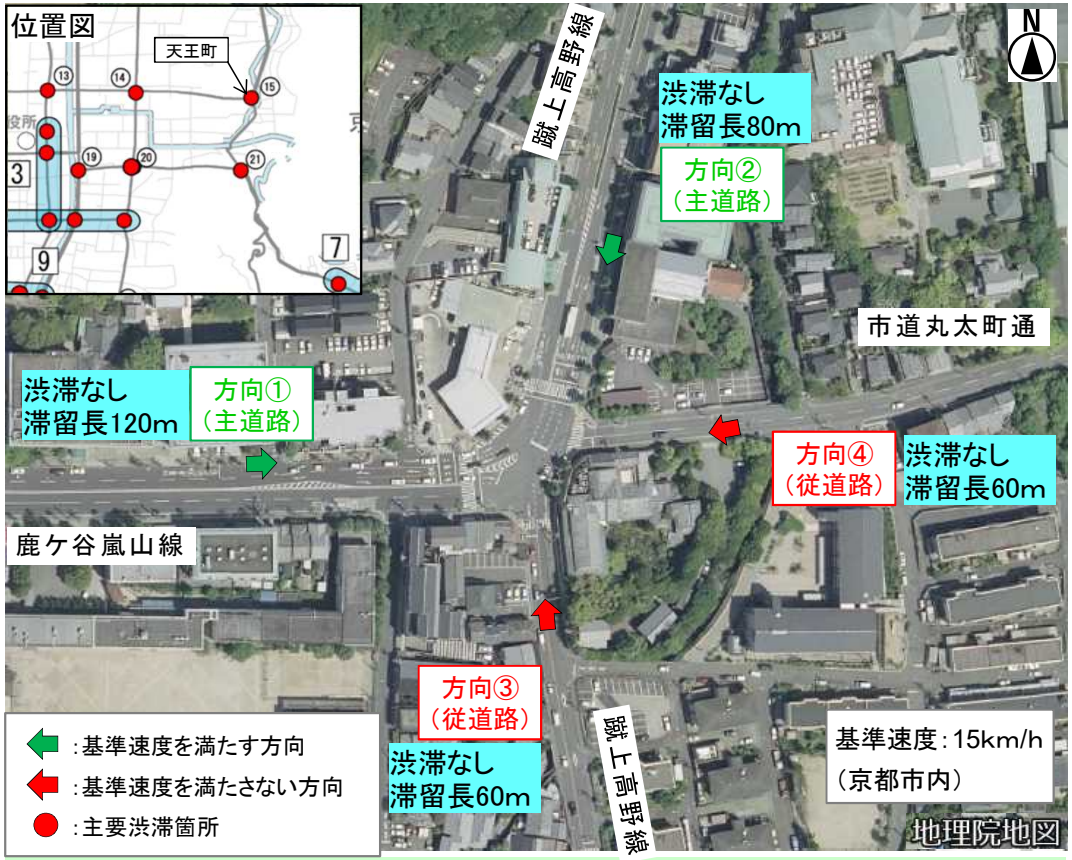
R1年9月～11月 平日7～10時および16～19時、（ETC2．0データ）

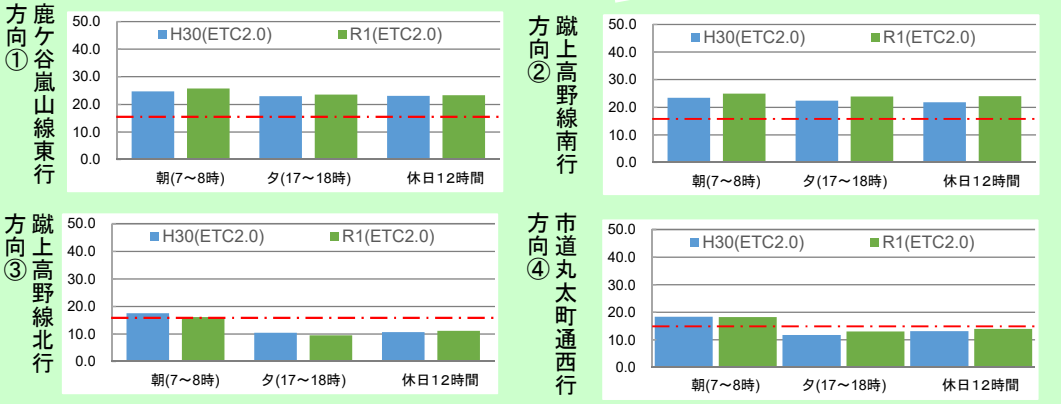
6. 調査分析結果～天王町交差点～

協議会資料3-1

○渋滞長調査　　：渋滞長なし
交差点通過時間分析：信号待ち1回以下で通過できる確率が高い　　⇒特定解除候補としてヒアリングを実施

■渋滞長調査結果 （R2.11.19(木) 16時~19時）

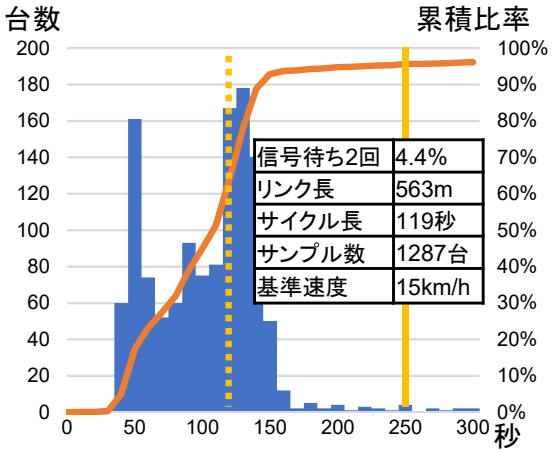




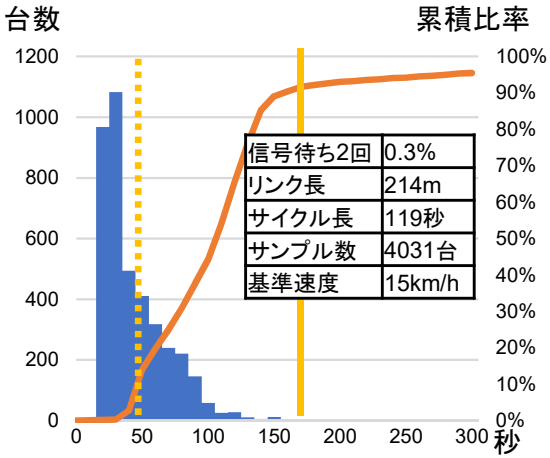
※出典：H22センサス⇒平日混雑時、H30. 9~11・R1. 9~11（ETC2.0データ）⇒平日朝夕混雑時、休日12時間

■交差点通過時間分析結果

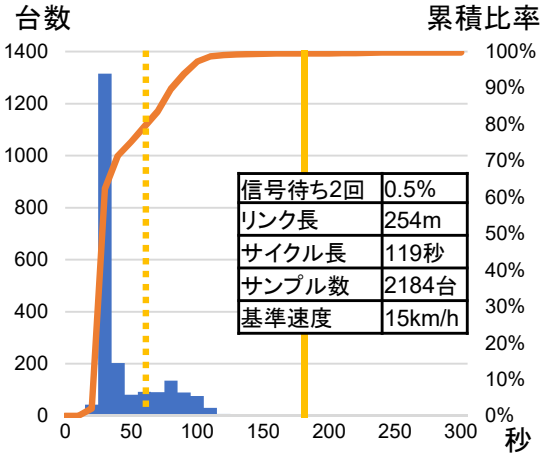
流入方向①：信号待ち1回以下で通過する確率　95.6%



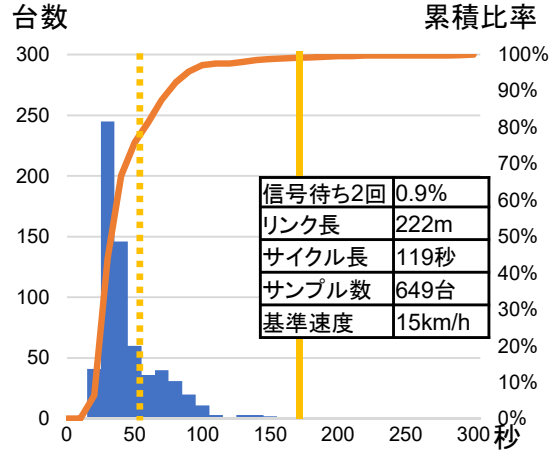
流入方向②：信号待ち1回以下で通過する確率　99.7%



流入方向③：信号待ち1回以下で通過する確率　99.5%



流入方向④：信号待ち1回以下で通過する確率　99.1%



凡例
(実線)：サイクル長+15km/h相当で想定される所要時間　：通過台数
(点線)：15km/h相当で想定される通過所要時間　：累積比率

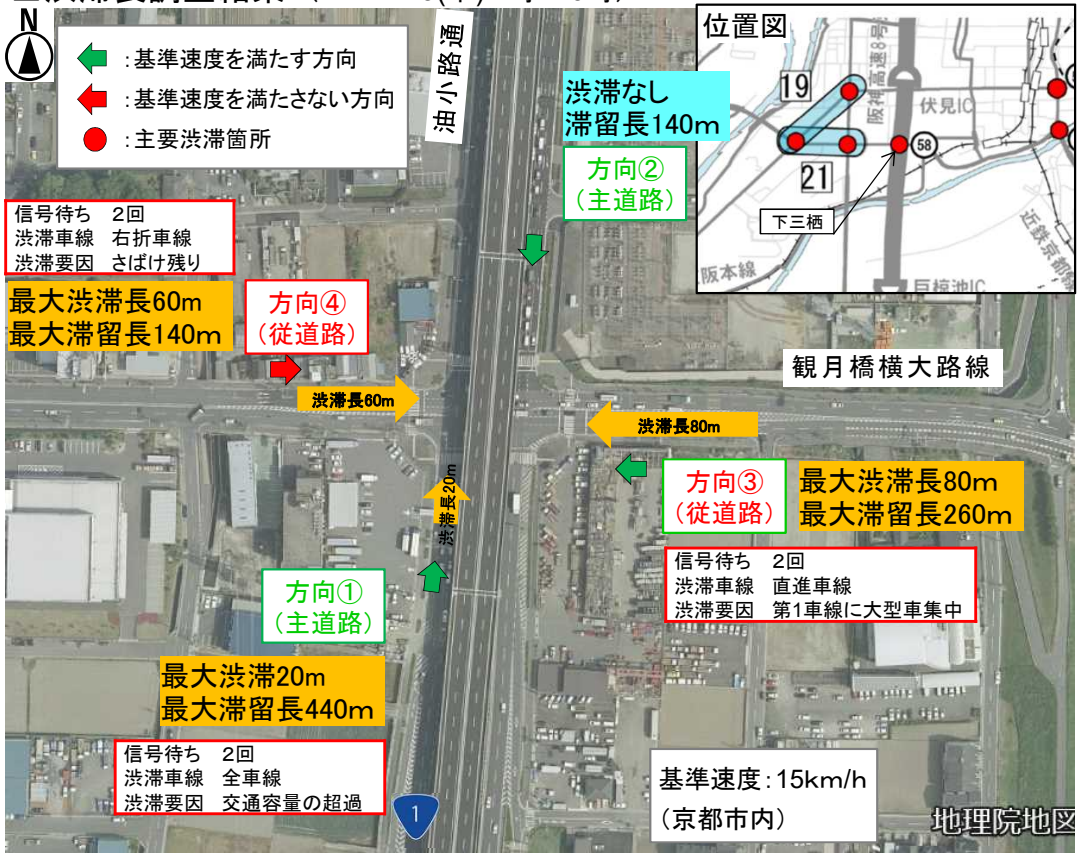
R1年9月～11月 平日7～10時および16～19時、(ETC2. 0データ)

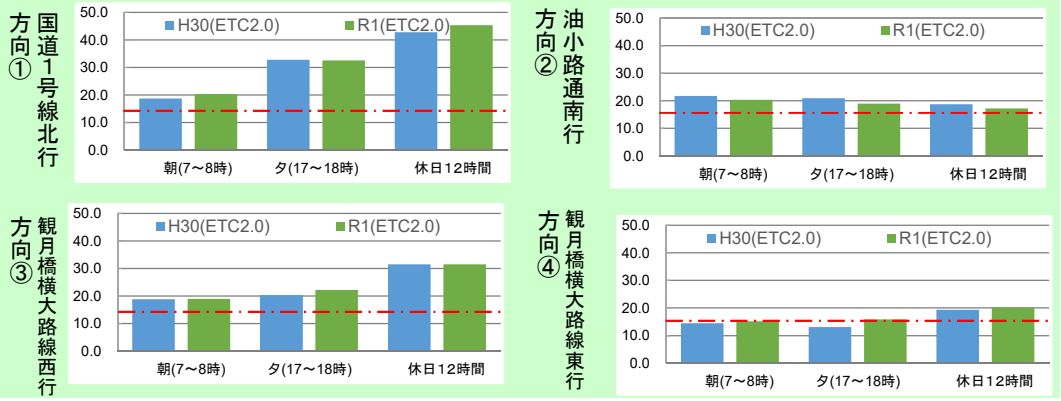
6. 調査分析結果～下三栖交差点～

協議会資料3-1

○渋滞長調査　　：方向②③④で確認
交差点通過時間分析：信号待ち1回以下で通過できる確率が高い　　⇒ 引き続きモニタリングし分析を行う

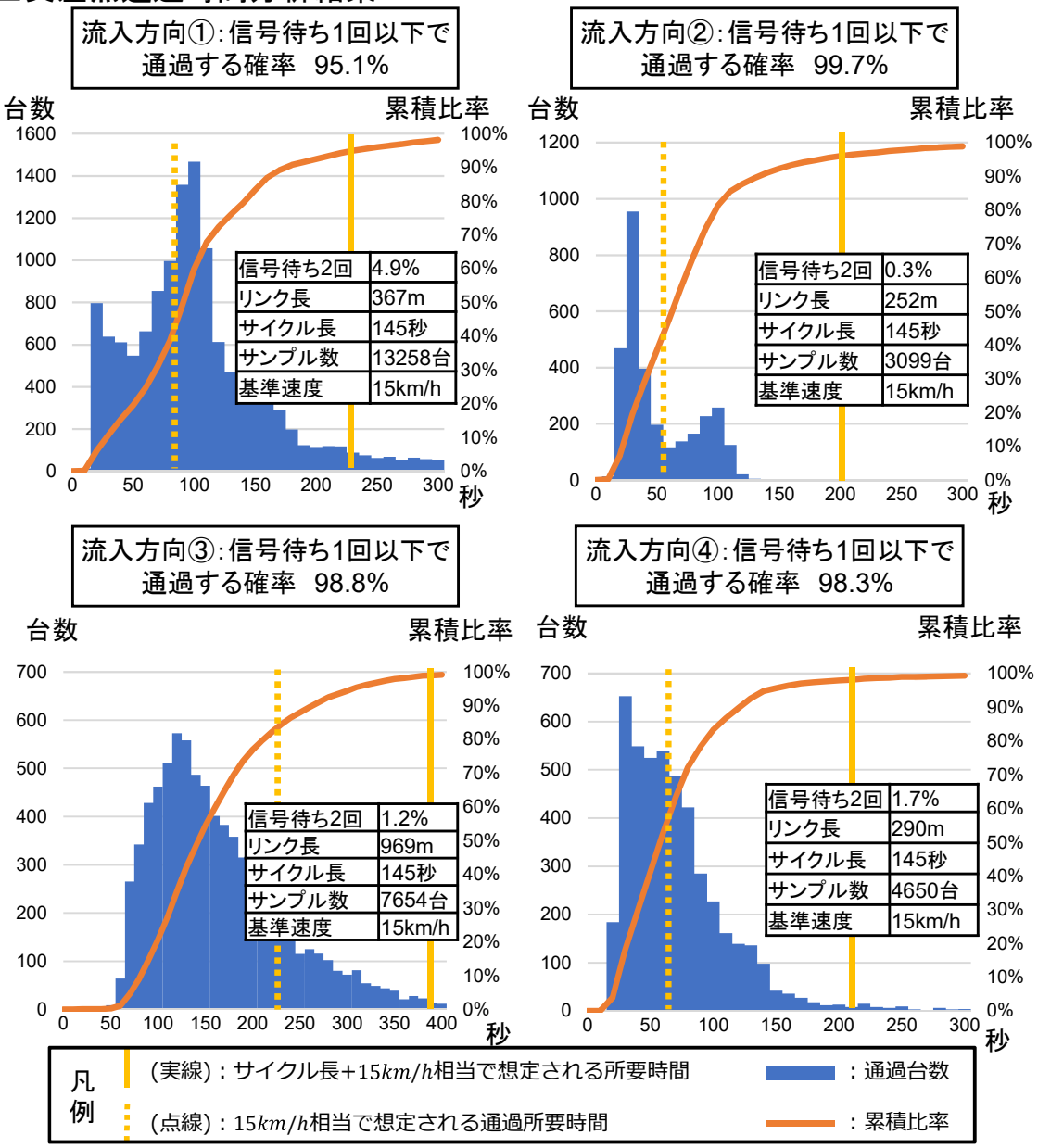
■渋滞長調査結果 （R2.11.19(木) 7時~10時）





※出典：H22センサス⇒平日混雑時、H30．9～11・R1．9～11（ETC2.0データ）⇒平日朝夕混雑時、休日12時間

■交差点通過時間分析結果



R1年9月～11月 平日7～10時および16～19時、(ETC2．0データ)

7. 関係機関へのヒアリング内容

協議会資料3-1

○関係機関へのヒアリングは、交通管理者、道路管理者の他、道路利用者として、渋滞協構成員である、バス、タクシー、トラック各協会へヒアリングを実施した。

■ヒアリング対象箇所と関係機関

特定解除候補	交通管理者	道路管理者	道路利用者		
伏見向日線・油小路通交差点	京都府警	京都市	バス協会	トラック協会	タクシー協会
天王町交差点					

■交通管理者・道路管理者へのヒアリング内容

○日常の渋滞発生状況の確認
（渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうか確認する）
○一時的な交通量減少の可能性の確認
（周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する）
○特定の日における渋滞発生状況の確認
（イベント等特定に日に渋滞が発生していないか確認する）
○一般市民からの意見・苦情等
（対象交差点の渋滞に対して一般市民から苦情があるかどうか確認）

■道路利用者へのヒアリング内容

○日常の渋滞発生状況の確認
（渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうか確認する）
○一時的な交通量減少の可能性の確認
（周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する）
○特定の日における渋滞発生状況の確認
（イベント等特定に日に渋滞が発生していないか確認する）

8. 関係機関へのヒアリング結果

協議会資料3-1

○関係機関へのヒアリングにおいて、下表のとおり、「伏見向日線・油小路交差点」において、『渋滞が有る』旨の意見を多く頂いたため、渋滞の発生状況について、モニタリングを継続することとする。
○天王町交差点については、『渋滞が有る』との意見がほとんどなかったため、**特定解除を提案する**。

■渋滞が有ると意見を頂いた交差点

交差点名	意見元	ヒアリングでの主な意見	今後の対応方針等
伏見向日線・油小路交差点	京都府バス協会	・日常的に渋滞している（方向①②） ・イベント開催時にも渋滞している（方向②）	渋滞状況の季節変動や時間帯など、渋滞の発生状況について引き続きモニタリングし分析を行う。
	京都府タクシー協会	・日常的に渋滞している（方向②）	
	京都府警	・日常的に渋滞している	

伏見向日線・油小路通

特定解除を提案する交差点	天王町交差点